カラリオ・スキャナ

GT-F500/GT-F550

EPSON

スタートアップガイド

―― はじめにお読みください ――

スキャナを使うための準備

写真やフィルムのスキャン

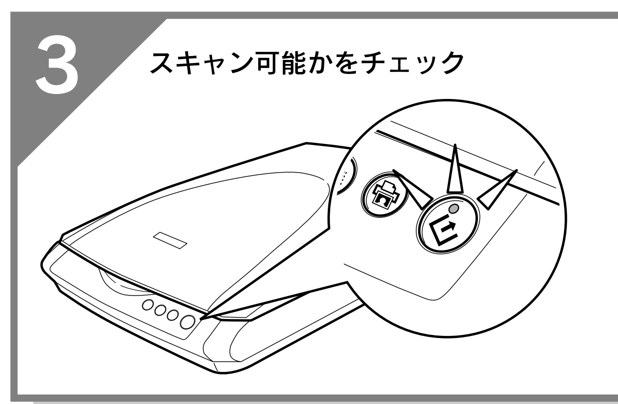
詳しい使い方を知りたい

添付ソフトウェアについて

マルチフォトフィーダ（別売）の使い方

困ったときは





―― 本書はスキャナの近くに置いてご活用ください。――

4049304-00
X01

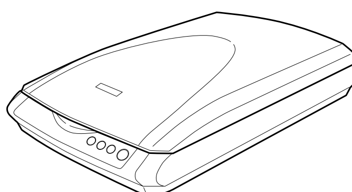
同梱物の確認

同梱物はすべてそろっていますか？本体や付属品に損傷はありませんか？
万一、付属品の不足や不良がありましたら、お手数ですがお買い求めいただいた販売店までご連絡ください。

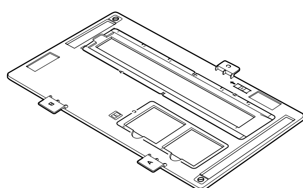
セットアップに必要なもの

同梱物の内容は、お買い求めいただいた機種によって異なります。

GT-F500 をお使いの場合

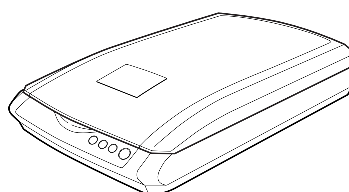


□本体（GT-F500）

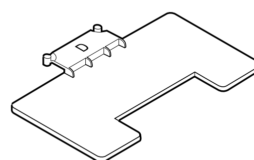


□フィルムホルダ

GT-F550をお使いの場合

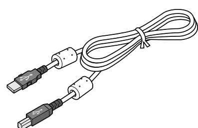


□本体（GT-F550）

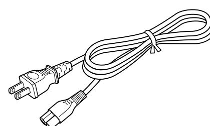


□フィルムホルダ

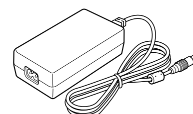
GT-F500/F550 共通



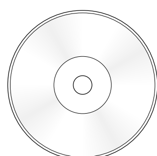
□ USB ケーブル



□ AC ケーブル



□ AC アダプタ



□ソフトウェア CD-ROM
（ユーザーズガイド（電子マニュアル）
も収録されています）



□取扱説明書
『スタートアップガイド（本書）』

その他

□お客様情報カード
□保証書
このほかにも、各種ご案内などが同梱されている場合があります。

本書のもくじ

本書中のマークについて

本書では、いくつかのマークを用いて重要な事項を記載しています。それぞれのマークには次のような意味があります。

	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。		この表示を無視して誤った取り扱いをすると、スキャナ本体が損傷する可能性が想定される内容を示しています。
	お取り扱い上、必ずお守りいただきたいこと（操作）、知っておいていただきたいことを記載しています。		関連した内容の参照ページを示しています。

スキャナの組み立て

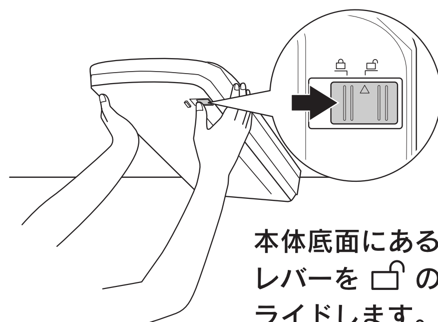
本書では、主にGT-F500を使って説明しています。お使いの機種に置き換えてご覧ください。

1 底面にある輸送用固定レバーをスライドして解除

右図のようにスキャナを両手で静かに持ち上げて底面の輸送用固定レバーを解除します。

ポイント

- スキャナを輸送する場合は、本書18ページ「準備・取り扱い時における留意点 1」をご覧ください。
- スキャナの上下を逆さにしないでください。スキャナの故障の原因となります。



本体底面にある輸送用固定レバーを の位置までスライドします。

2 設置スペースを確保してスキャナを設置

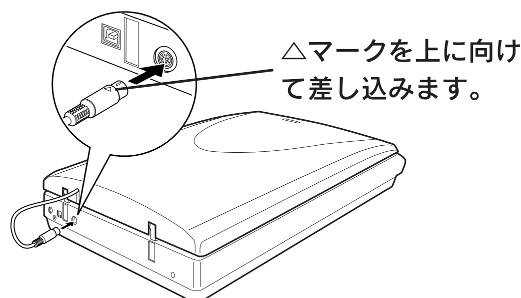
注意

- スキャナは、振動などの影響を受けない場所に置いてください。水平でない場所で使用した場合、スキャンした画像の品質に影響が出ることがあります。
- 電源プラグが簡単に抜き差しできるように、コンセントから近い位置にスキャナを設置してください。

3 フィルムスキャンユニット用ケーブルを接続

注意

- 必ず電源がオフになっている（ACアダプタが接続されていない）ことを確認してからケーブルを接続してください。
- ケーブルの△マークを上に向けて接続してください。



△マークを上に向けて差し込みます。

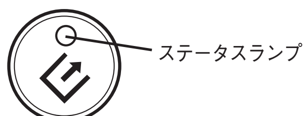
4 ACアダプタを接続して電源を入れる

注意

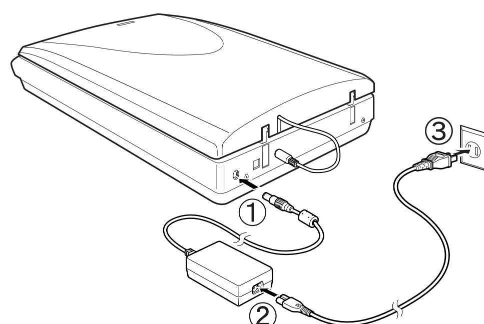
電源プラグの急な抜き差しは、スキャナの故障の原因になります。電源プラグを抜いてから再度コンセントに差すときは、10秒以上お待ちください。

ポイント

本スキャナには電源スイッチがありません。電源プラグをコンセントから抜くと、電源がオフになります。電源がオフになると、ステータスランプが消えます。



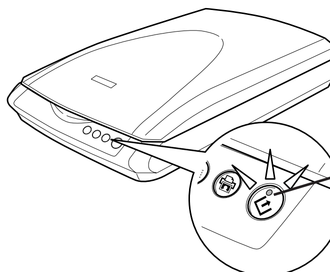
コンセントの電圧が100Vであることを確認して、電源プラグをコンセントに差し込みます。



5 スキャナのステータスランプを確認

ステータスランプが赤色に点滅する場合は、以下のページをご覧ください。

本書 63 ページ「電源オン / インストール時のトラブル」



ステータスランプが緑色に点灯していれば正常に動作しています。

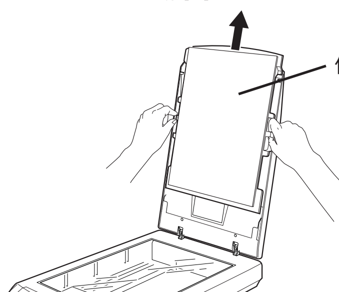
6 スキャナの電源をオフにする

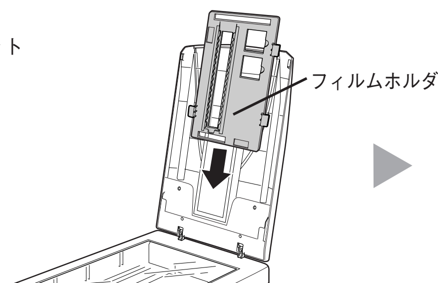
電源プラグをコンセントから抜いて、スキャナの電源をオフにしてください。電源がオフになると、ステータスランプが消えます。
スキャナとコンピュータは、ソフトウェアのインストール後に接続します。

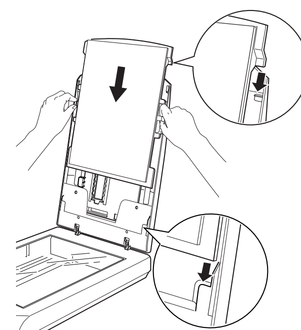
7 フィルムホルダを収納

フィルムのスキャンで使うフィルムホルダを使わないときは、原稿カバーに収納することができます。

GT-F500 の場合

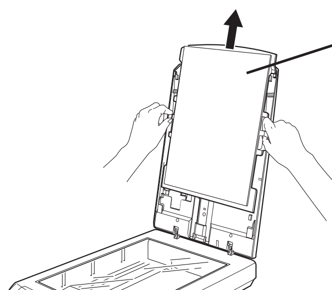


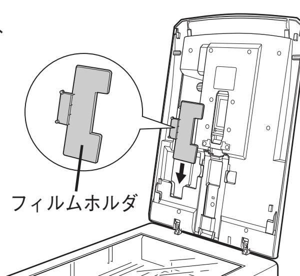


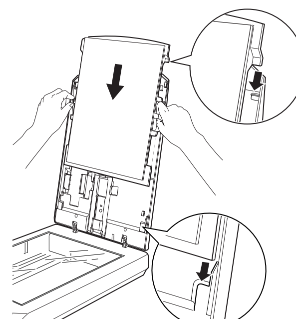


1. 原稿カバーを開け、保護マットを矢印の方向に持ち上げて取り外します。
2. フィルムホルダを上から差し込むようにして収納します。
3. 保護マットの上部にあるツメを原稿カバーのスロットにひっかけ、カチッと音がするまで差し込んでください。

GT-F550 の場合







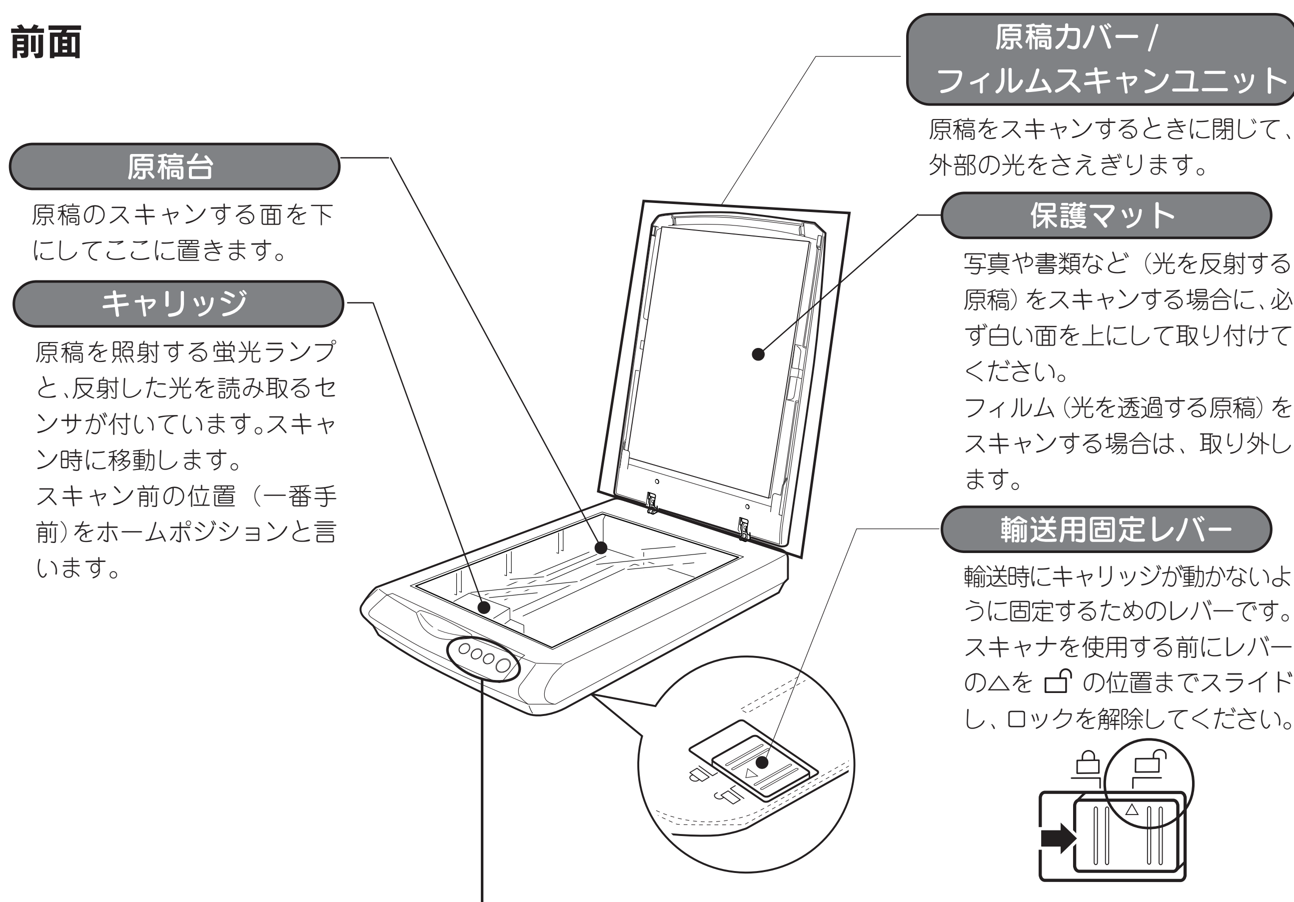
1. 原稿カバーを開け、保護マットを矢印の方向に持ち上げて取り外します。
2. フィルムホルダを図の位置に収納します。
3. 保護マットの上部にあるツメを原稿カバーのスロットにひっかけ、カチッと音がするまで差し込んでください。



Windows をお使いの場合は、6 ページへ進みます。
Macintosh をお使いの場合は、10 ページへ進みます。

各部の名称と働き

前面



原稿カバー / フィルムスキャンユニット

原稿をスキャンするときに閉じて、外部の光をさえぎります。

原稿台

原稿のスキャンする面を下にしてここに置きます。

保護マット

写真や書類など（光を反射する原稿）をスキャンする場合に、必ず白い面を上にして取り付けてください。
フィルム（光を透過する原稿）をスキャンする場合は、取り外します。

キャリッジ

原稿を照射する蛍光ランプと、反射した光を読み取るセンサが付いています。スキャン時に移動します。
スキャン前の位置（一番手前）をホームポジションと言います。

輸送用固定レバー

輸送時にキャリッジが動かないように固定するためのレバーです。
スキャナを使用する前にレバーの△を 🔓 の位置までスライドし、ロックを解除してください。

ワンタッチでスキャンから保存まで実行できます。

保存ナビ



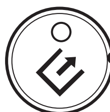


メールナビ

ワンタッチでスキャンした画像をEメールで送ります。

ワンタッチで写真の印刷とフィルムの焼き増しができます。

コピーナビ

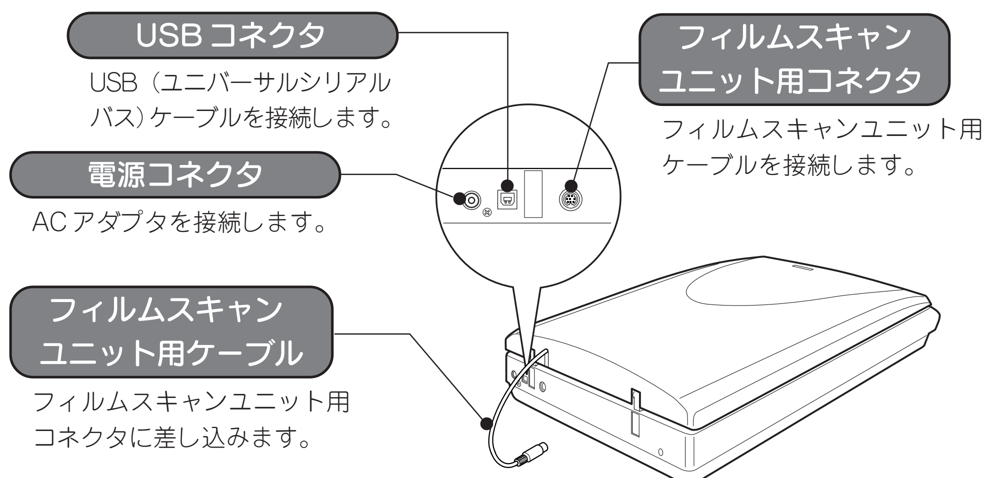


スキャナビボタン / ステータスランプ

EPSON Smart Panel（スマートパネル）を起動します。また、スキャナの状態を、色と光で知らせます。

ステータスランプ		スキャナの状態
緑色	点灯	スキャンできます
	点滅	準備中 / スキャン中です
赤色	点滅	エラーが発生しました
	☞ 本書 63 ページ「電源をオンにすると、ガタガタ音がする / ランプが赤色になった」	

背面



USB コネクタ

USB（ユニバーサルシリアルバス）ケーブルを接続します。

電源コネクタ

AC アダプタを接続します。

フィルムスキャンユニット用コネクタ

フィルムスキャンユニット用ケーブルを接続します。

フィルムスキャンユニット用ケーブル

フィルムスキャンユニット用コネクタに差し込みます。

前面（GT-F550 のみ）

フィルム差し込み口
ここにフィルムをセットします。

フィルムガイド
フィルムガイドを起こしてフィルムをセットします。フィルム差し込み口カバーを閉じる場合は、フィルムガイドを戻してから閉じてください。

フィルム取り出しボタン
セットしたフィルムを取り出すときに押します。

フィルム差し込み口カバー
カバーの ◎◎◎マークを指で押して開け、フィルムをセットします。

＜保護マットを外した状態＞

フィルム取り出し用ノブ
フィルムが詰まったときにここを回して取り出します。上から取り出す場合は上に回し、下から取り出す場合は、フィルム取り出し用カバーを開けてから下に回してください。
本書 70 ページ「フィルムが詰まったときの取り出し方」

オートフィルムローダ
自動で35mmストリップフィルムをスキャンするための装置です。この部分には、触らないでください。

フィルム取り出し用カバー
フィルムが詰まったときに、下から取り出す場合は、ここを開けてからフィルム取り出し用ノブを下に回して、フィルムを取り出します。
本書 70 ページ「フィルムが詰まったときの取り出し方」

スキャナビボタンを使って画像を活用しよう

スキャナビボタンを押すとEPSON Smart Panelが起動します。EPSON Smart Panelでは、画像を様々に活用して楽しむことができます。

- ファイル保存
- EPSON製インクジェットプリンタで焼き増し印刷 / コピー
- Eメールで送信

< EPSON Smart Panel >



EPSON Smart Panelでは目的に合ったアイコンをクリックすると、EPSON Scanまたはほかのアプリケーションソフトが起動します。詳しくはユーザーズガイド（電子マニュアル）をご覧ください。
本書47ページ「ユーザーズガイド（電子マニュアル）のご案内」

注意

EPSON Smart Panel は、インストールしないと起動できません。インストール方法は以下のページを参照してください。
本書 6 ページ「ソフトウェアをインストールする <Windows>」
本書 10 ページ「ソフトウェアをインストールする <Macintosh>」

本書では、スキャナビボタンを使用しないスキャン方法を紹介しています。スキャナビボタンは、本書で説明しているスキャン方法を一通りご理解いただいた後で、使用されることをお勧めいたします。EPSON Smart Panelの活用方法はユーザーズガイド（電子マニュアル）で詳しく説明しています。
本書 47 ページ「ユーザーズガイド（電子マニュアル）のご案内」

ソフトウェアをインストールする<Windows>



本スキャナで画像をスキャンしたり、加工、活用するためにEPSON Scanと付属のソフトウェアをインストールしましょう。
Macintoshをお使いの方は10ページをご覧ください。

注意

本スキャナ以外のEPSON 製スキャナをお使いの場合は、本書18ページ「準備・取り扱い時における留意点 2」をご覧ください。

1 スキャナとコンピュータが接続されていないことを確認

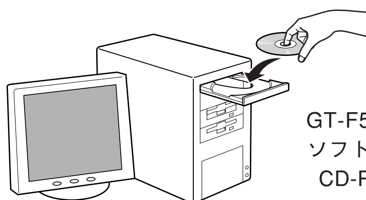
スキャナとコンピュータは、ソフトウェアのインストール後に接続します。

2 コンピュータの電源をオン

ポイント

- Windows 2000/XPをお使いの方は、本書18ページ「準備・取り扱い時における留意点 3」をご覧ください。
- 新しいハードウェアを追加するためのウィザード画面が表示された場合は、キャンセル ボタンをクリックして画面を閉じてから、スキャナとコンピュータを接続しているUSBケーブルを取り外してください。

3 ソフトウェアCD-ROMをコンピュータにセット



GT-F500/F550
ソフトウェア
CD-ROM

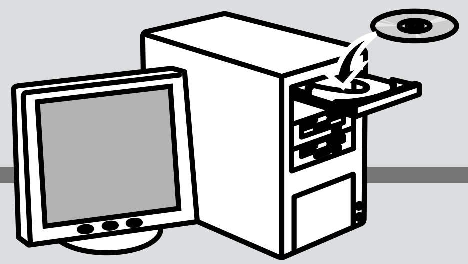
4 インストールを実行

右の画面が表示されたら 続ける ボタンをクリックします。



ポイント

- 右の画面が表示されないときは、本書18ページ「準備・取り扱い時における留意点 4」をご覧ください。
- 他のアプリケーションソフトを起動している場合は、インストールを開始する前にすべて終了してください。
- ウィルスチェックプログラムが起動していたら、インストール中止 ボタンをクリックして、ウィルスチェックプログラムを終了させ、再度3からやり直してください。



5 画面の内容を確認



内容を確認して 同意する ボタンをクリックします。

同意しない ボタンをクリックすると、インストールを終了します。

 **ポイント**

再起動を促す画面が表示された場合は、 再起動 ボタンをクリックしてコンピュータを再起動し、再度❸からやり直してください。

6 インストールするソフトウェアを確認

初めてインストールする場合は、すべてのソフトウェアをインストールしてください。右の画面の インストール ボタンをクリックすると、表示されているソフトウェアが順次インストールされます。

 **ポイント**

- インストールするソフトウェアを個別に選択する場合は、選択画面 ボタンをクリックし、表示された画面で必要なソフトウェアのみチェックを付けます。
- すでにいずれかのソフトウェアがインストールされている場合は、ソフトウェアを起動してバージョン情報を確認し、新しい方をお使いください。



次ページへ進みます。

ソフトウェアをインストールする<Windows>（つづき）

7 画面の指示に従ってインストール

❻で選択したソフトウェアが順次インストールされます。

＜EPSON Smart Panelの場合＞



内容を確認して はい ボタンをクリックします。
その後は、画面の指示に従って進んでください。
通常は 次へ または はい ボタンをクリックしていくと
インストールできます。

ポイント

EPSON Smart Panelをインストールすると、以下のソフトウェアも自動的にインストールされます。

- EPSON Copy Utility
- Scan To Web

本書53ページ「EPSON Smart Panel」

8 インストールを終了

ポイント

- 再起動 ボタンが表示された場合は 再起動 ボタンをクリックして**必ず**コンピュータを再起動してください。
- **「MyEPSON」登録のお願い**
  詳しくは本書19ページ「準備・取り扱い時における留意点 5」をご覧ください。



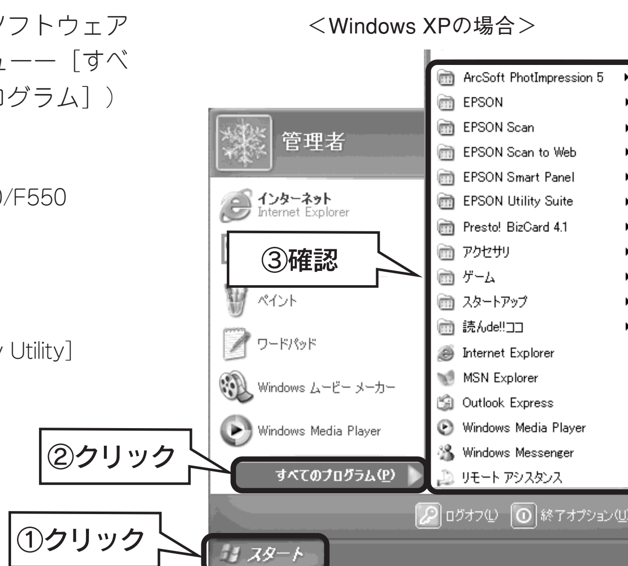
コンピュータを再起動したら、ソフトウェアCD-ROMを取り出してください。

9 ソフトウェアの確認

インストールが完了すると、各ソフトウェアはWindowsの［スタート］メニュー－［すべてのプログラム］（または［プログラム］）に登録されます。

- ［ArcSoft PhotoImpression 5］
- ［EPSON］－［EPSON GT-F500/F550 ユーザーズガイド］
- ［EPSON Scan］
- ［EPSON Scan to Web］
- ［EPSON Smart Panel］
- ［EPSON Utility Suite］－［Copy Utility］
- ［Presto! BizCard 4.1］
- ［読んde!!ココ］

<Windows XPの場合>



以上で、ソフトウェアのインストールは終了です。

次はコンピュータと接続します。14ページへ進みます

ソフトウェアをインストールする<Macintosh>



本スキャナで画像をスキャンしたり、加工、活用するためにEPSON Scanと付属のソフトウェアをインストールしましょう。
Windowsをお使いの方は6ページをご覧ください。


ポイント

他のアプリケーションソフトを起動している場合は、アプリケーションソフトを終了しておいてください。

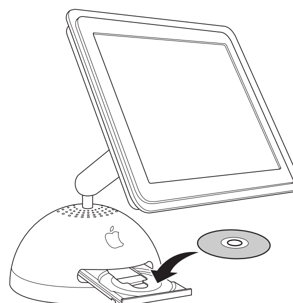
1 スキャナとコンピュータが接続されていないことを確認

スキャナとコンピュータは、ソフトウェアのインストール後に接続します。

2 Macintoshを起動し、ソフトウェアCD-ROMをセット


ポイント

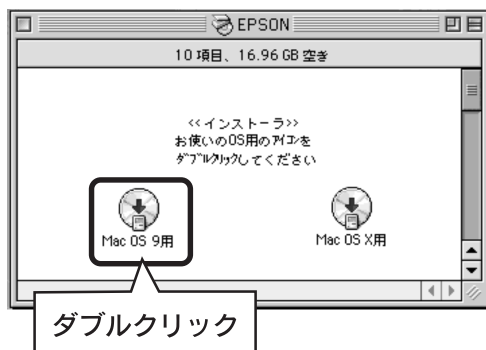
- Mac OS Xをお使いの方は、本書19ページ「準備・取り扱い時における留意点 6」をご覧ください。
- EPSON Scannerに必要なソフトウェアを追加するための画面が表示された場合は、キャンセル ボタンまたは、OK ボタンをクリックして画面を閉じてください。



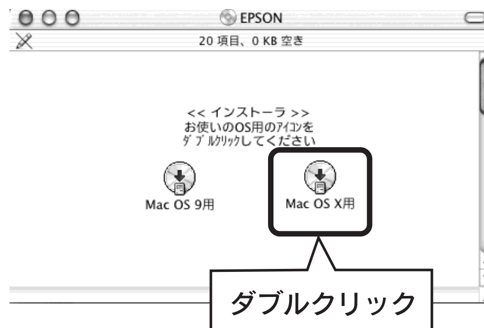
3 インストーラを起動

お使いのOSのアイコンをダブルクリックしてください。

<Mac OS 9の場合>



<Mac OS Xの場合>




ポイント

上の画面が表示されないときは
デスクトップ上の［EPSON］アイコンをダブルクリックします。

<Mac OS 9の場合>



<Mac OS Xの場合>



4 インストールを実行

右の画面が表示されたら 続ける ボタンをクリックします。



5 画面の内容を確認

内容を確認して 同意する ボタンをクリックします。

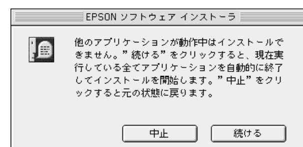


同意しない ボタンをクリックすると、インストールを終了します。

ポイント

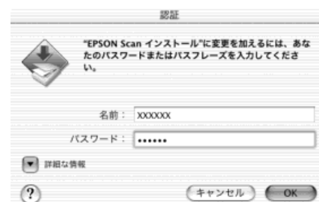
- **右の画面が表示された場合**

続けるボタンをクリックします。ただし、他のアプリケーションソフトで作業中の文書などがある場合は、中止ボタンをクリックしてその文書を保存した後、❸からインストールを始めてください。



- **Mac OS X をお使いの方へ**

右の画面が表示されたら、Mac OS Xにログインしているユーザの名前とパスワードを入力して、OKボタンをクリックしてください。



次ページへ進みます。

ソフトウェアをインストールする<Macintosh>（つづき）

6 インストールするソフトウェアを確認

初めてインストールする場合は、すべてのソフトウェアをインストールしてください。下の画面の インストール ボタンをクリックすると、表示されているソフトウェアが順次インストールされます。

ポイント

- インストールするソフトウェアを個別に選択する場合は、選択画面 ボタンをクリックし、表示された画面で必要なソフトウェアのみチェックを付けます。
- すでにいずれかのソフトウェアがインストールされている場合は、ソフトウェアを起動してバージョン情報を確認し、新しい方をお使いください。
- Carbonlibをインストールする画面が表示された場合は、画面に従ってインストールしてください。
- 再起動を促す画面が表示された場合は、再起動して、再度❸からやり直してください。

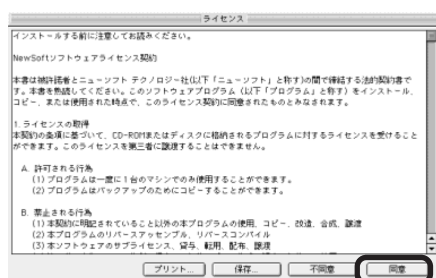


クリック

7 画面の指示に従ってインストール

❻で選択したソフトウェアが順次インストールされます。

<EPSON Smart Panelの場合>





内容を確認して 同意 ボタン をクリックします。その後は、画面の指示に従って進んでください。
通常は 次へ 、同意 、インストール などのボタンをクリックしていくとインストールできます。

ポイント

EPSON Smart Panelをインストールすると、以下のソフトウェアも自動的にインストールされます。

- Copy Utility
- Scan To Web

本書53ページ「EPSON Smart Panel」

8 コンピュータを再起動

ポイント

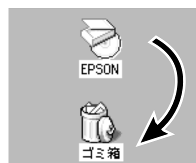
「MyEPSON」登録のお願い
詳しくは本書19ページ「準備・取り扱い時における留意点 5」をご覧ください。



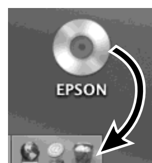
再起動 ボタンをクリックして、必ずコンピュータを再起動します。

9 ソフトウェアCD-ROMを取り出す

<Mac OS 9の場合>



<Mac OS Xの場合>



インストールが完了すると、各ソフトウェアはMacintoshのハードディスク内の指定された場所に登録されます。

- 読んde!!ココ：［アプリケーション］（Applications）フォルダー［読んde!!ココ パーソナル］フォルダ
- ユーザーズガイド（電子マニュアル）：［EPSON GT-F500/F550マニュアル］フォルダ
- PhotoImpression：［アプリケーション］（Applications）フォルダー［PhotoImpression］フォルダ
- ScanToWeb：［アプリケーション］（Applications）フォルダー［EPSON］フォルダー［ScanToWeb］フォルダ
- Copy Utility：［アプリケーション］（Applications）フォルダー［EPSON］フォルダー［Utility Suite］フォルダー［Copy Utility］フォルダ
- EPSON Scan：アップルメニューー［EPSON Scan］
  EPSON Scan（Mac OS Xの場合）：［アプリケーション］フォルダー［EPSON Scan］
- Smart Panel：アップルメニューー［EPSON Smart Panel］
  Smart Panel（Mac OS Xの場合）：［アプリケーション］フォルダー［Smart Panel］フォルダ

以上で、ソフトウェアのインストールは終了です。

次はコンピュータと接続します。次ページへ進みます。

コンピュータと接続する

コンピュータとスキャナを接続します。

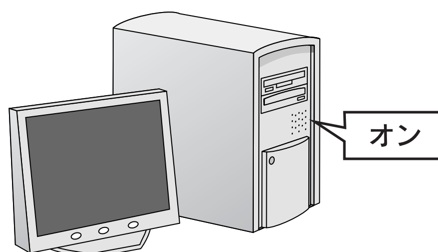
スキャナに同梱されている USB ケーブルで接続します。
USB 接続できるのは、以下の環境です。

	Windows	Macintosh
USB 2.0	• Windows 2000 Professional • Windows XP Home Edition/ Professional プレインストールモデルまたはこれらプレインストールモデルからの OS アップグレード環境で、かつ USB2.0 ポートを標準装備している環境。 （Microsoft 社の USB2.0 ドライバが必要）	Mac OS X v10.2.7 以降で USB2.0 インターフェースを標準装備している環境。
USB 1.1	• Windows 98SE/Me • Windows 2000 Professional • Windows XP Home Edition/ Professional 上記 OS のプレインストールモデルまたは、Windows 98 以上からのアップグレード環境で、かつ USB ポートを標準装備している環境。	Mac OS 9.1 ～ 9.2、Mac OS X v10.2 以降。

1 コンピュータの電源がオンになっていることを確認

ソフトウェアをインストールしていない場合は、以下のページを参照してソフトウェアをインストールしてください。

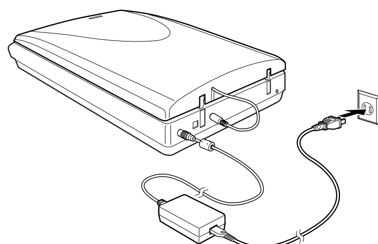
本書 6 ページ「ソフトウェアをインストールする < Windows >」
本書 10 ページ「ソフトウェアをインストールする < Macintosh >」

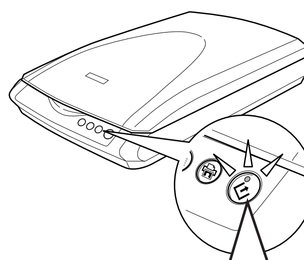


2 スキャナの電源をオンにする

ポイント

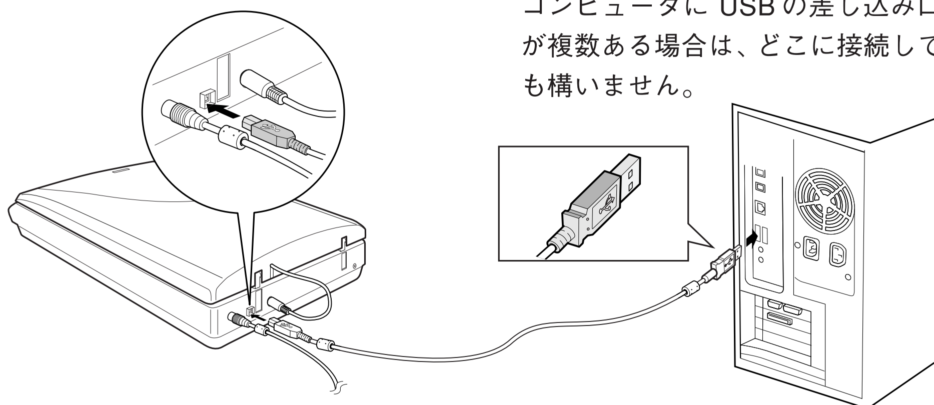
本スキャナには電源スイッチがありません。電源プラグをコンセントに差し込むと、スキャナの電源がオンになります。





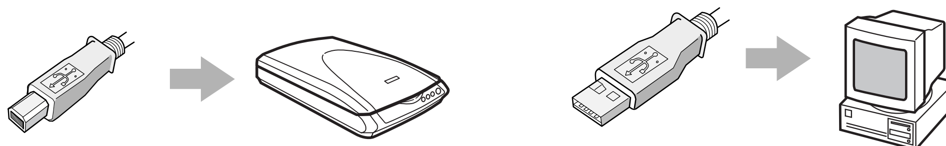
ステータスランプが緑色に点灯していれば電源はオンになっています

3 USB ケーブルを接続



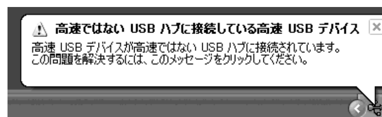
USBケーブルの両端のコネクタの形状は異なります。また、コネクタには表裏があります。差込口の形状に合わせて差し込んでください。

スキャナ側：厚みがあり幅が狭い　　　　コンピュータ側：薄い



ポイント

- USB ハブを使用して接続する場合は、本書 19 ページ「準備・取り扱い時における留意点 7」をご覧ください。
- Windows XP をお使いの方で、右のメッセージが表示された場合は右上の［×］をクリックして閉じてください。USB2.0 と比較してデータ速度が遅くなりますが、問題なく使用できます。



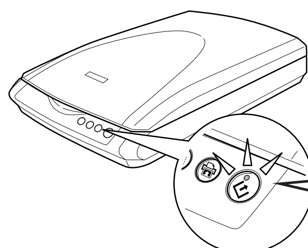
新しいハードウェアが認識されている画面が表示されます。設定が完了すると、画面は自動的に閉じます。
以上で、コンピュータとの接続は終了です。

Windows をお使いの場合、次は接続を確認します。次ページへ進みます。
Macintosh をお使いの場合、スキャナの準備は終了です。20 ページへ進みます。

接続を確認する（Windows のみ）

ソフトウェアがインストールされ、スキャナが正しく接続されているか確認します。

1 スキャナの電源がオンになっていることを確認



ステータスランプが緑色に点灯していれば電源はオンになっています


ポイント

Windows 98 をお使いの場合は、本書 19 ページ「準備・取り扱い時における留意点 8」をご覧ください。

2 ［スキャナとカメラ］画面を開く

＜ Windows XP の場合＞



1 ［スタート］をクリックします。

2 ［コントロールパネル］をクリックします。



3 ［プリンタとその他のハードウェア］アイコンをクリックします。



4 ［スキャナとカメラ］アイコンをクリックします。

＜ Windows 98/Me/2000 の場合＞

① ［スタート］－［設定］－［コントロールパネル］をクリックします。

② ［スキャナとカメラ］アイコンをダブルクリックします。

3 アイコンが表示されていることを確認

本スキャナのアイコンが表示されていれば、スキャナは正しく接続されています。
アイコンが表示されていない場合は、以下のページを参照してください。
本書65 ページ「スキャナが認識できない」

Windows XP の場合



アイコンが表示されていることを確認したら、画面を閉じてください。
以上で、接続の確認は終了です。
これで、スキャンをするための準備が完了しました。

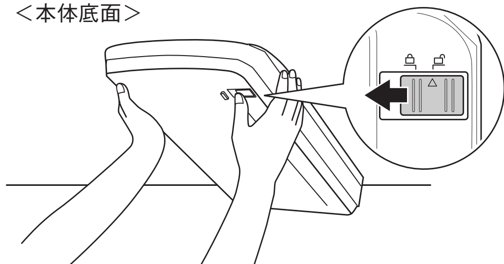
写真やフィルムをスキャンしてみましょう。20ページへ進みます。

準備・取り扱い時における留意点

1 スキャナを輸送する場合は、輸送用固定レバーをロックしてください。

スキャナを輸送するときは、必ずキャリッジがホームポジション（一番手前）に戻っていることを確認してください。
キャリッジがホームポジション（一番手前）に戻っていない場合は、スキャナの電源をオンにしてコンピュータに接続し、キャリッジをホームポジションに戻してください。
キャリッジの位置を確認してから、ACアダプタをスキャナから取り外し、本体底面にある輸送用固定レバーをロックしてください。

＜本体底面＞



注意
スキャナの上下を逆さにしないようご注意ください。

2 本スキャナ以外のEPSON TWAINドライバ（EPSON ScanやTWAIN5など）は削除しないでください。

本スキャナ以外のEPSON 製スキャナをお使いの場合、すでにお使いのEPSON TWAIN ドライバは削除しないでください。本スキャナ以外のEPSON 製スキャナが使用できなくなることがあります。

3 Windows 2000/XP をお使いの方は、ソフトウェアをインストールする前に以下の内容を確認してください。

- Windows 2000 にソフトウェアをインストールする場合は、管理者権限のあるユーザー（Administrators グループに属するユーザー）でログインする必要があります。
- Windows XPにソフトウェアをインストールする場合は、コンピュータの管理者アカウントのユーザーでログインする必要があります。制限付きアカウントのユーザーではインストールできません。Windows XPをインストールしたときのユーザーは、コンピュータの管理者アカウントになっています。
- Windows XP では、複数のユーザーが同時に 1 台のコンピュータを使用することができます（マルチユーザーログイン）。ソフトウェアをインストールするときは、一人（コンピュータの管理者）だけがログインした状態で行ってください。

4 ソフトウェアCD-ROM をコンピュータにセットしても、［EPSON インストールプログラム］画面が表示されない場合は、以下の手順に従ってください。

- Windows XP の場合
  ［スタート］ー［マイコンピュータ］の順でクリックし、下記①・②の順で起動します。
- Windows 98 /Me/ 2000 の場合
  デスクトップ上の［マイコンピュータ］アイコンをダブルクリックし、下記①・②の順で起動します。







①［マイコンピュータ］の中にある［CD-ROM］アイコンを右クリックして、［開く］をクリックします。

②［EPSETUP］アイコンをダブルクリックします。

5 「MyEPSON」登録のお願い

インストール終了後、デスクトップ上に以下の「MyEPSON アシスタント」のショートカットアイコンが作成されます。これをダブルクリックすると、「MyEPSON」登録画面が表示されますので、画面の指示に従って「MyEPSON」に登録（ユーザー登録）していただくことをお勧めします。

本書 76 ページ「MyEPSON」について知りたい」



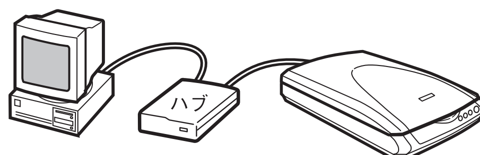
6 Mac OS X をお使いの方は、ソフトウェアをインストールする前に、以下の内容を確認してください。

- 本スキャナは Mac OS X v10.2 以降に対応しています。
- Mac OS X Classic環境での動作はサポートしておりません。
- Mac OS X をお使いの場合、UNIX ファイルシステム（UFS 形式）はサポートしておりません。他のドライブでお使いください。
- Mac OS X では、複数のユーザーが同時に 1 台のコンピュータを使用することができます（マルチユーザーログイン）。ソフトウェアをインストールするときは、一人（コンピュータの管理者）だけがログインした状態で行ってください。
- Mac OS X v10.3をお使いの場合、ファーストユーザスイッチ機能を使用していると、EPSON Scan を使用することができません。ファーストユーザスイッチ機能をオフにしてください。

7 USB ハブを使用して接続する場合は、接続方法を確認してください。

- USB2.0非対応のハブをお使いの場合は、USB1.1 として動作します。（USB2.0と比較してデータ転送速度が遅くなります。）
- USB ハブに接続する場合は、下図のように必ずコンピュータに直接接続している 1 段目のUSB ハブに接続してください。
- USB2.0 の接続環境については、以下のページを参照してください。

本書 14 ページ「コンピュータと接続する」

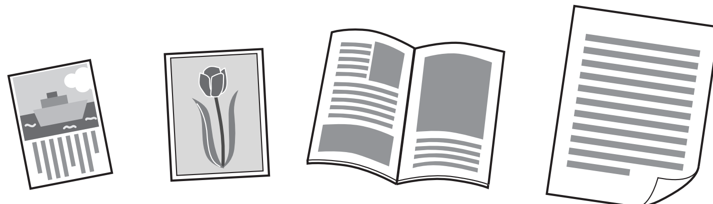


8 Windows 98 SE をお使いの方は、お手持ちの Windows 98 SE の CD-ROM が必要になる場合がありますので、ご用意ください。

Windows 98のCD-ROMを必要とするメッセージが表示されたときは、お手持ちの Windows 98 の CD-ROMをコンピュータにセットしてから、CD-ROM内の［Win98］フォルダを指定して、必要なファイルをインストールしてください。

写真や雑誌のセット

スキャンする原稿をスキャナにセットします。
ここでは、写真、雑誌、書類などの印刷物のセット方法を説明します。
ネガなどのフィルムのセット方法については 22 ページをご覧ください。
すでに写真や印刷物などをセットしてある場合は、以下のページを参照してください。
本書 30 ページ「まずスキャンしてみよう」



注 意

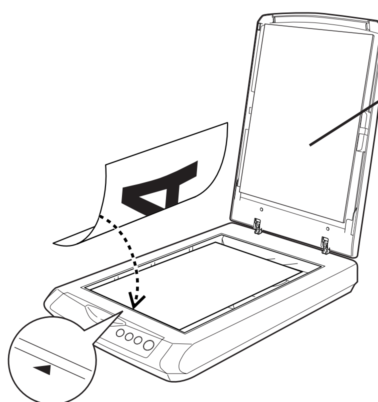
原稿台や原稿カバー（フィルムスキャンユニット）に強い力をかけないでください。破損するおそれがあります。

1 原稿（印刷物）をセットします。

1 原稿カバーを開けます。

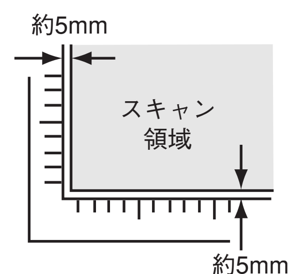
2 原稿のスキャンする面を下に向け、

3 原稿台の手前真ん中の▲マークに原稿の上端中央を合わせてまっすぐセットします。



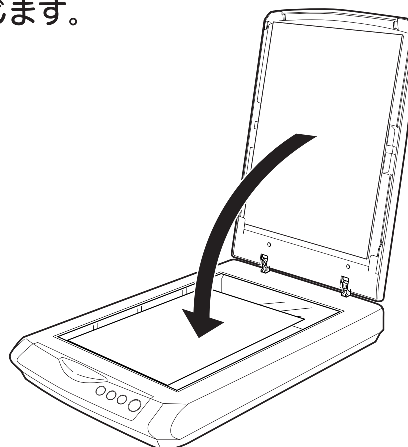
ポイント

- 原稿台の下端から 5mm、左端から 5mm の範囲はスキャンできません。
- 原稿はまっすぐセットしてください。
- 原稿台に A、B、C、D と刻印されていたり、小さい穴が開いていたりしますが、これはフィルムをセットするときに使う物です。
- 原稿台の右の側面に 2 箇所突起がありますが、これはマルチフォトフィーダ（別売）をセットしたときに固定するための物です。この部分に原稿を挟まないよう、ご注意ください。原稿に傷が付くおそれがあります。



2 原稿が動かないように、原稿カバーを静かに閉じます。

原稿が傾くと、斜めにスキャンされてしまいます。



注 意

写真などの原稿を原稿台の上にセットしたまま、長時間放置しないでください。原稿台に貼り付くおそれがあります。

ポイント

- 原稿カバーは、指を挟まないよう注意しながら、静かに閉じてください。
- 原稿はスキャンする面が平らなものを使用してください。スキャンする面がゆがんでいると、ゆがんだままスキャンされます。
- 原稿台のガラス面はいつもきれいにしておいてください。
   ユーザーズガイド「スキャナのメンテナンス」
- 原稿を強く押さえつけないでください。強く押さえつけると、スキャンした画像にシミやムラ、斑点が出ることがあります。

以上で、原稿のセットは終了です。

次は、画像をスキャンします。30 ページへ進みます。

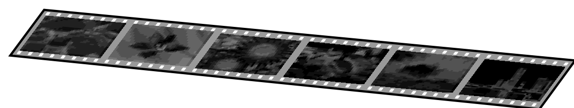


フィルムのセット

スキャンできるフィルムの種類

本スキャナでスキャンできるフィルムは、以下の 2 種類です。

● 35mm ストリップフィルム（ネガ / ポジ）

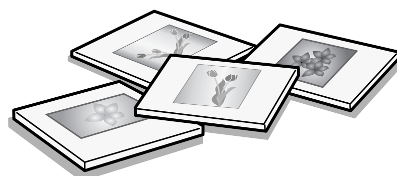


一般の35mmフィルムを6コマ単位で切ったフィルム（スリーブフィルム）。

ネガフィルム： 画像の色彩 / 白黒が反転して記録されているフィルム。

ポジフィルム： 画像の色彩 / 白黒がそのまま再現されているフィルム。

● 35mm ポジマウントフィルム

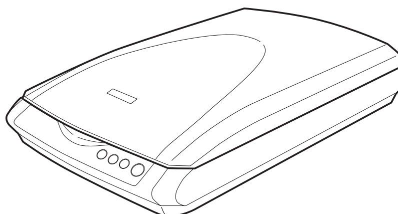


スライド用に、ポジフィルムを 1 枚ずつ切ってプラスチックなどの枠に挟んだフィルム（マウントフィルム）。
厚さ 2mm 以内のものが使用できます。

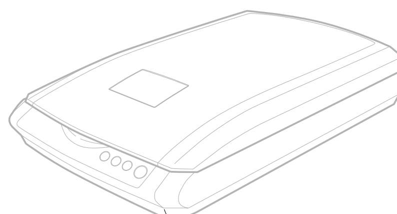
フィルムをセットする（GT-F500）

GT-F550 をご使用の場合は、以下のページを参照してください。

本書 26 ページ「フィルムをセットする（GT-F550）」

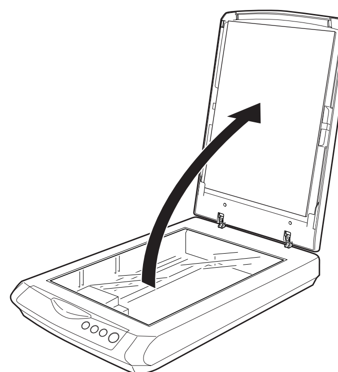


GT-F500



GT-F550
（こちらをご使用の場合は26ページ「フィルムをセットする（GT-F550）」をご覧ください。）

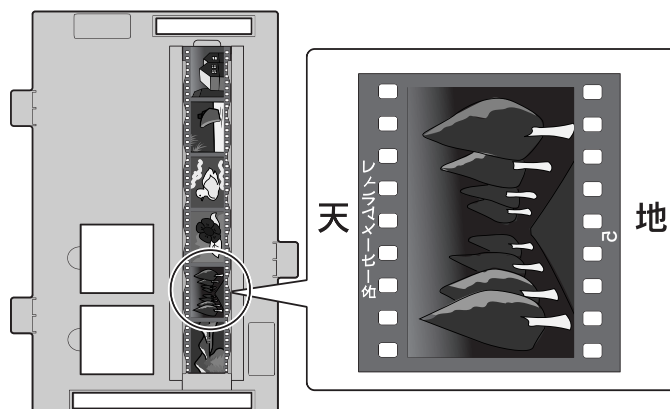
1 原稿カバーを開けます。



2 ストリップフィルムをフィルムホルダにセットします。

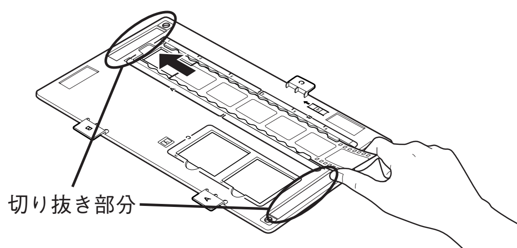
フィルムのベース面（像が正しく見える面 / フィルムメーカー名が正しく見える面）を下（ガラス面）に向け、フィルムの天地は下図のようにセットしてください。

ポジマウントフィルムをセットする場合は、次ページ手順3の「35mmポジマウントフィルムの場合」へお進みください。



 ポイント

- フィルムは指紋や手の脂が付かないように、右図のようにフィルムの端を指ではさんで持つか、手袋をはめて持ってください。
- フィルムホルダの上下には、光量を補正するための切り抜き部分があります。切り抜き部分にフィルムがかからないように正しくセットしてください。



フィルムのセット（つづき）

3 スキャンしたいフィルムの種類、位置に合わせて、下図のようにフィルムホルダをセットします。

本紙裏表紙「原稿セット早見表（GT-F500）」


ポイント

フィルムをスキャンする場合の注意事項

- 必ず、スキャナに同梱されているフィルムホルダを使用してください。
- フィルムホルダと、原稿台の合わせる辺との間に隙間ができないようにセットしてください。少しでも隙間があったり、斜めにセットすると認識されません。

● 35mm ストリップフィルムの場合

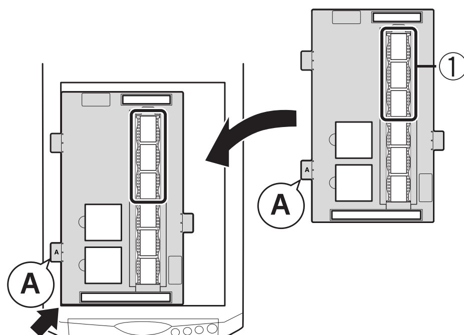
6 コマの 35mm ストリップフィルムをセットした場合でも、3 コマずつスキャンを行います。
以下のようにスキャンしたいコマの位置に合わせて、フィルムホルダの向きを確認してセットしてください。

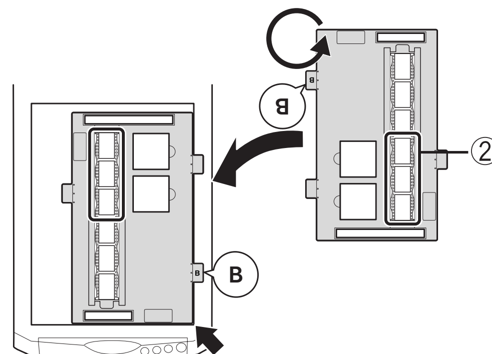
<①の部分をスキャンする場合>

原稿台の左下の角にフィルムホルダを合わせてセットします。フィルムホルダのタブに書かれた「A」と原稿台の「A」のマークが重なるようにしてください。このとき、フィルムホルダにある突起が、スキャナにある穴にはまるようにセットしてください。

<②の部分をスキャンする場合>

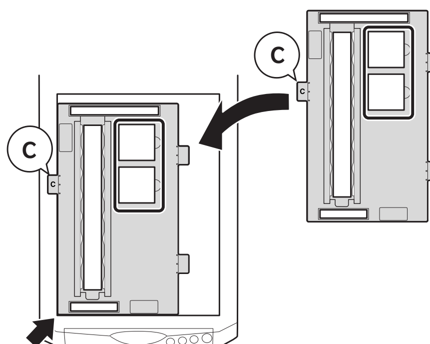
フィルムホルダの上下の向きを逆にし、**原稿台の右下の角**にフィルムホルダを合わせてセットします。フィルムホルダのタブに書かれた「B」と原稿台の「B」のマークが重なるようにしてください。





● 35mm ポジマウントフィルムの場合

原稿台の左下の角にフィルムホルダをセットしてください。
フィルムホルダのタブに書かれた「C」と原稿台の「C」のマークが重なるようにしてください。
そのとき、フィルムホルダにある突起が、スキャナにある穴にはまるようにセットしてください。

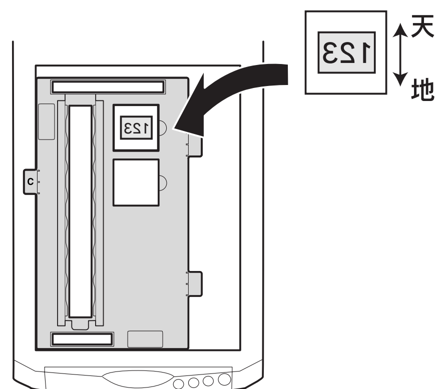


4 フィルムをフィルムホルダにセットします。（ポジマウントフィルムのみ）

フィルムのベース面（像が正しく見える面／フィルムメーカー名が正しく見える面）を下（ガラス面）に向け、フィルムの天地は右図のようにセットしてください。

 ポイント

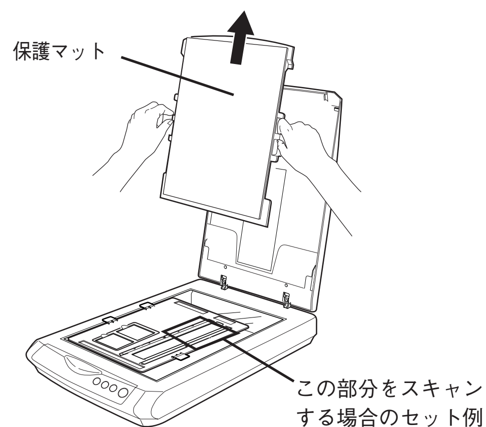
ポジマウントフィルムをセットした後、フィルムホルダがずれていないか確認してください。



5 保護マットを矢印の方向に持ち上げて取り外します。

 ポイント

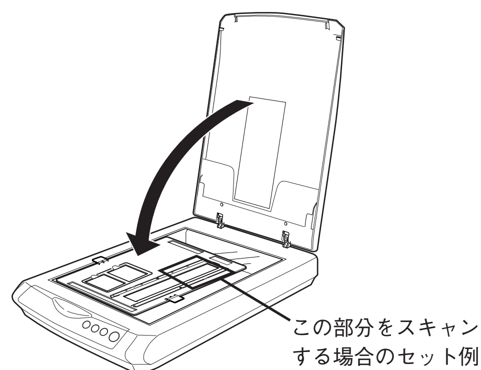
保護マットを装着したままだとフィルムをスキャンすることができません。必ず、保護マットを取り外してください。



6 フィルムホルダが動かないように、原稿カバーを静かに閉じます。

 ポイント

原稿カバーは、指を挟まないよう注意しながら、静かに閉じてください。



以上で、フィルムのセットは終了です。



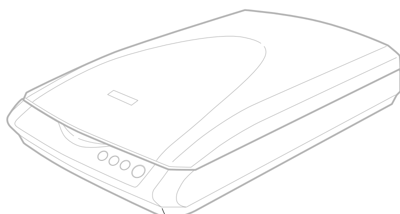
次は画像をスキャンします。30 ページへ進みます。

フィルムのセット（つづき）

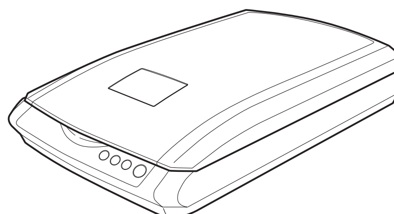
フィルムをセットする（GT-F550）

GT-F500 をご使用の場合は、以下のページを参照してください。

本書 23 ページ「フィルムをセットする（GT-F500）」



GT-F500
（こちらをご使用の場合は 23 ページ「フィルムをセットする（GT-F500）」をご覧ください。）



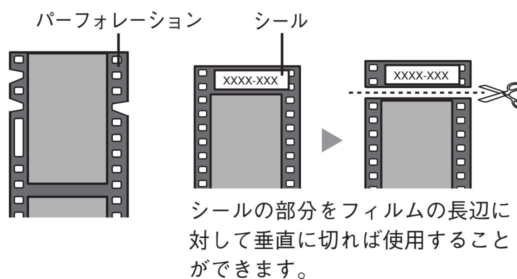
GT-F550
35mm ストリップフィルムの場合：本ページ下
35mm ポジマウントフィルムの場合：本書 28 ページ

● 35mm ストリップフィルムの場合

注 意

以下のフィルムは使用しないでください。フィルム詰まり、またはオートフィルムローダの故障などの原因となります。

- 短すぎる（74mm 以下）フィルム、長すぎる（232mm 以上）フィルム
- フィルムを送るための穴（パーフォレーション）が、破損しているフィルム
- 反り（カール）の大きいフィルム（詳しくはユーザーズガイドの「フィルムセット方法［GT-F550］」を参照）
- 折り目や破れのあるフィルム
- 表面が乾いていないフィルム
- シールなどが貼ってあるフィルム
- 劣化したフィルム
- 赤外線フィルム



シールの部分をフィルムの長辺に対して垂直に切れば使用することができます。

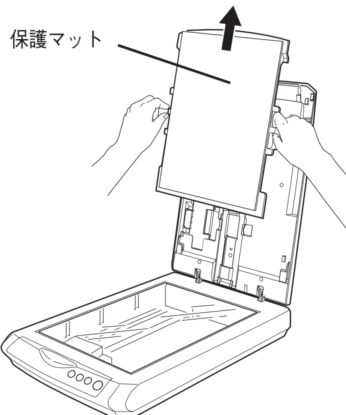
1 **原稿カバーを開け、保護マットを矢印の方向に持ち上げて取り外します。**

ポジマウントフィルムをセットする場合は、以下のページを参照してください。

本書 28 ページ「35mm ポジマウントフィルムの場合」

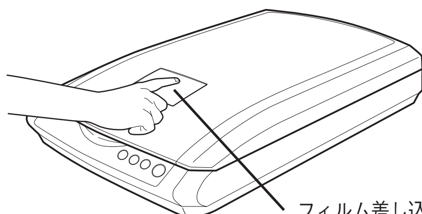
 **ポイント**

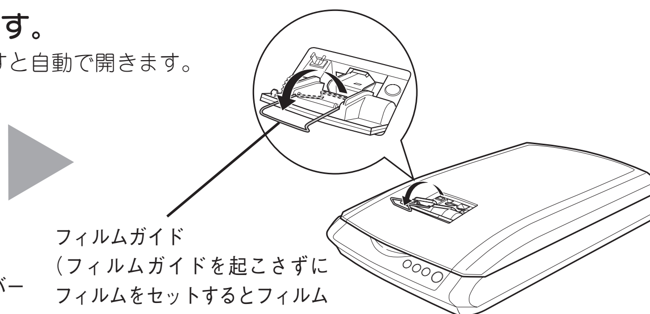
- 保護マットを装着したままだとフィルムをスキャンすることができません。必ず、保護マットを取り外してください。
- 原稿台に原稿やフィルムがある場合は、取り除いておいてください。



2 **原稿カバーを閉じ、フィルム差し込み口カバーの ○○○ マークを押して開け、フィルムガイドをカチッとはまるまで起こします。**

フィルム差し込み口カバーは、○○○マークを押すと自動で開きます。





3 35mm ストリップフィルムをセットします。

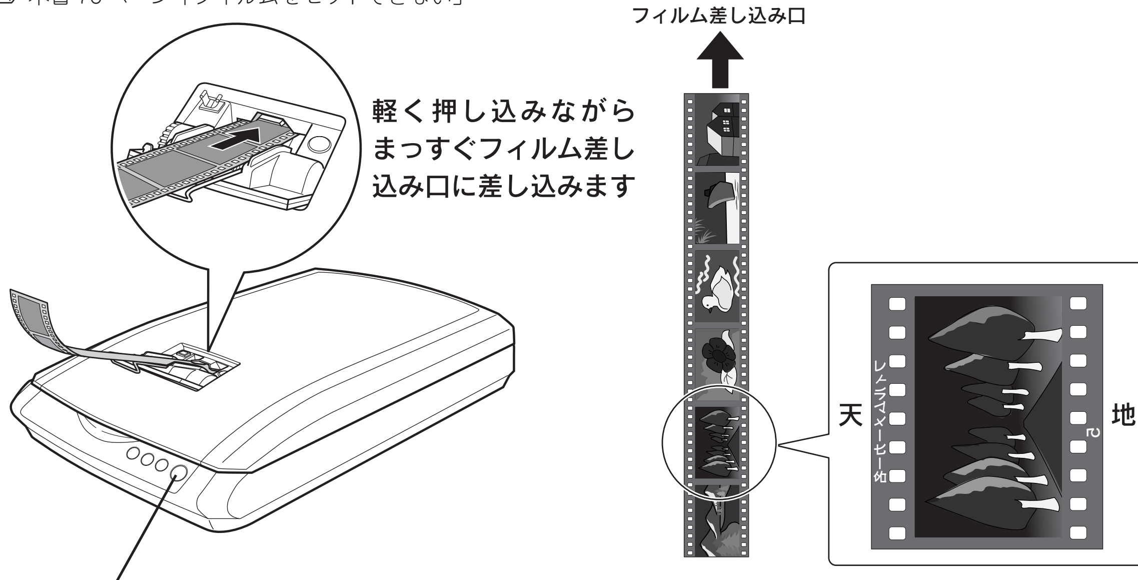
本紙裏表紙内側「原稿セット早見表（GT-F550）」

ステータスランプが緑色に点灯していることを確認してから、フィルムをセットしてください。

フィルムのベース面（像が正しく見える面 / フィルムメーカー名が正しく見える面）を下に向け、フィルム差し込み口に軽く押し込みながらまっすぐ差し込んでください。正しくセットされるとフィルムがオートフィルムローダに引き込まれ、ステータスランプが緑色に点灯します。

フィルムがセットできない場合は、以下のページを参照してください。

本書 70 ページ「フィルムをセットできない」



ステータスランプの状態		フィルムセットの状態
緑色	点滅→点灯	フィルムが正しくセットされています。
赤色	点滅	フィルムが正しくセットされていません。フィルム取り出しボタンを押してフィルムを取り出し、もう一度セットし直してください。フィルム取り出しボタンを押してもフィルムが取り出せない場合は、以下のページを参照してフィルムを取り出してください。 本書 70 ページ「フィルムが詰まったときの取り出し方」

注 意

スキャン中は、原稿カバーを開けないでください。原稿カバーを開けると、フィルム詰まりを防ぐため自動的にスキャンを停止します。

ポイント

- フィルムは指紋や手の脂が付かないように、手袋をはめて持ってください。
- フィルムのセットに失敗した場合（ステータスランプが赤色に点滅した場合）は、以下のページを参照してフィルムを取り出してからセットし直してください。
  本書 70 ページ「フィルムが詰まったときの取り出し方」
- スキャンが終わったら早めに、フィルムを取り出してください。
  本書 29 ページ「35mm ストリップフィルムの取り出し方（GT-F550）」
- フィルムをセットしたまま電源をオフにしてしまった場合は、再度スキャナの電源をオンにし、フィルム取り出しボタンを押して、フィルムを取り出してください。

以上で、35mm ストリップフィルムのセットは終了です。



次は画像をスキャンします。 30 ページへ進みます。

フィルムのセット（つづき）

● 35mm ポジマウントフィルムの場合

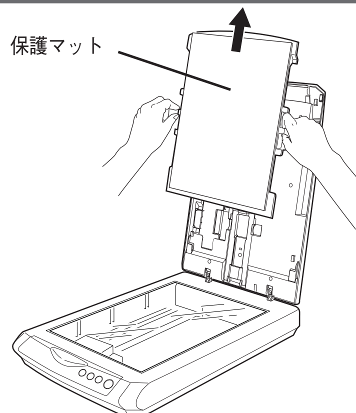
1 原稿カバーを開け、保護マットを矢印の方向に持ち上げて取り外します。

ストリップフィルムをセットする場合は、以下のページを参照してください。

本書 26 ページ「35mm ストリップフィルムの場合」

 **ポイント**

保護マットを装着したままだとフィルムをスキャンすることができません。必ず、保護マットを取り外してください。

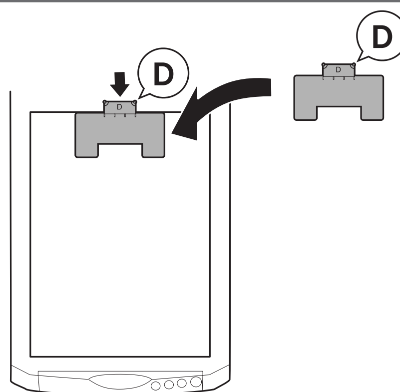


2 原稿台の中央奥にフィルムホルダをセットします。

フィルムホルダのタブに書かれた「D」と原稿台の「D」のマークが重なるようにしてください。そのとき、フィルムホルダにある突起が、スキャナにある穴にはまるようにセットしてください。

 **ポイント**

必ず、スキャナに同梱されているフィルムホルダを使用してください。また、フィルムホルダはまっすぐにセットしてください。



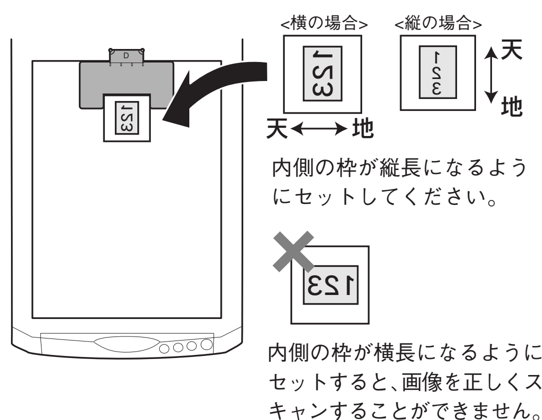
3 ポジマウントフィルムの内側の枠が縦長になるようにフィルムホルダにセットします。

本紙裏表紙内側「原稿セット早見表（GT-F550）」

フィルムのベース面（像が正しく見える面／フィルムメーカー名が正しく見える面）を下（ガラス面）に向け、フィルムの天地は右図のようにセットしてください。

 **ポイント**

ポジマウントフィルムをセットした後、フィルムホルダがずれていないか確認してください。



4 フィルムホルダが動かないように、原稿カバーを静かに閉じます。

 **ポイント**

原稿カバーは、指を挟まないよう注意しながら、静かに閉じてください。

以上で、35mm ポジマウントフィルムのセットは終了です。

次は画像をスキャンします。　30 ページへ進みます。

35mm ストリップフィルムの取り出し方（GT-F550）

注 意

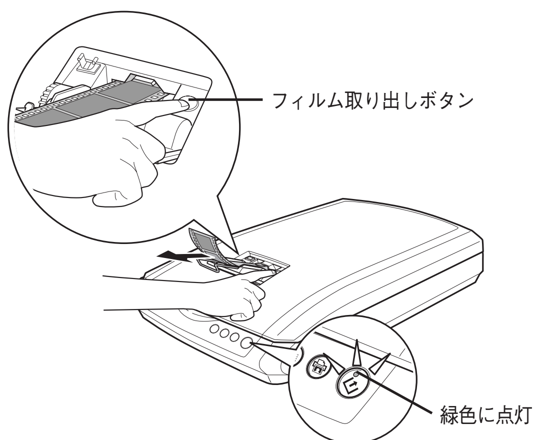
フィルムを取り出す前に、電源をオフにしないでください。フィルム詰まりやオートフィルムローダの故障などの原因となります。電源をオフにしてしまった場合は、再度スキャナの電源をオンにし、フィルム取り出しボタンを押して、フィルムを取り出してください。フィルム取り出しボタンを押してもフィルムが取り出せない場合は、以下のページを参照して速やかにフィルムを取り出してください。
本書 70 ページ「フィルムが詰まったときの取り出し方」

1 スキャンが終わったら、フィルム取り出しボタンを押します。

ステータスランプが緑色に点灯していることを確認してから、フィルム取り出しボタンを押してください。フィルムが排出されます。
ステータスランプが赤色に点滅している場合は、以下のページを参照してフィルムを取り出してください。
本書 70 ページ「フィルムが詰まったときの取り出し方」

注 意

フィルムを無理に引っ張らないでください。フィルムが傷付くおそれがあります。

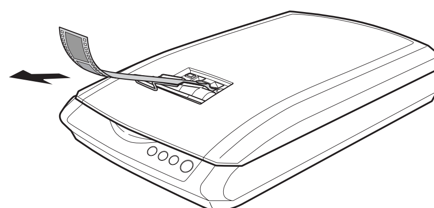


2 フィルムを静かに取り出します。

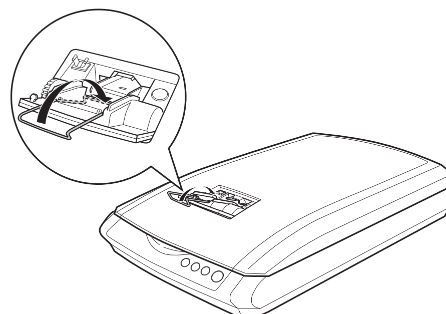
フィルム排出中はステータスランプが緑色に点滅します。ランプの点滅が点灯に変わったらフィルムを取り出してください。

ポイント

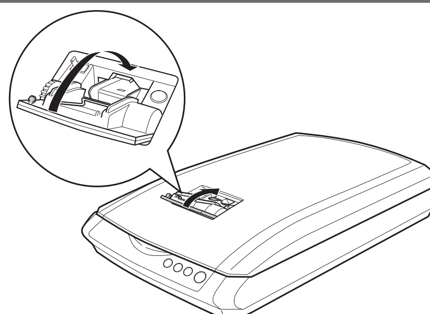
フィルムは指紋や手の脂が付かないように、手袋をはめて持ってください。



3 フィルムガイドを内側にたたんで戻します。



4 フィルム差し込み口カバーを閉じます。



以上で、35mmストリップフィルムの取り出しは終了です。

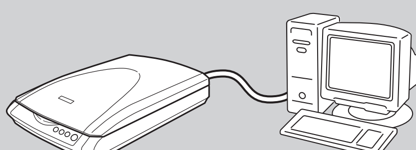
まずスキャンしてみよう

ここでは、一番簡単に画像をスキャンする方法を説明します。ここで説明する手順でスキャンすると、スキャンした画像が自動的に保存されます。
以下の手順に従って、まずは画像をスキャンしてみましょう。

スキャンするために必要なもの



写真、雑誌、フィルムなど

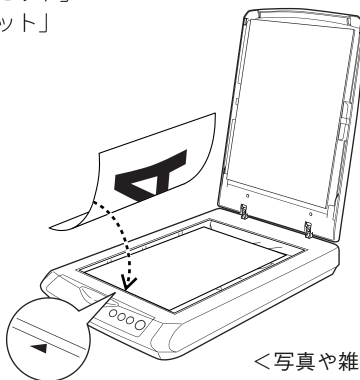


スキャナ　　コンピュータ

EPSON Scan がインストールされていること
本書 6 または 10 ページ「ソフトウェアをインストールする」

1 原稿（写真や雑誌、フィルムなど）をスキャナにセットします。

本書 20 ページ「写真や雑誌のセット」
本書 22 ページ「フィルムのセット」



<写真や雑誌の場合>

2 EPSON Scan を起動します。

Windows の場合

デスクトップ上の［EPSON Scan］アイコンをダブルクリックします。



［EPSON Scan］アイコンがない場合：
①［スタート］ ー②［すべてのプログラム］（または［プログラム］）ー③［EPSON Scan］ ー④［EPSON Scan］の順にクリックします。



Macintosh の場合

Mac OS 9 の場合は、①［アップル］メニュー ー②［EPSON Scan］の順にクリックします。
Mac OS Xの場合は、①ハードディスク ー②［アプリケーション］フォルダ ー③［EPSON Scan］をダブルクリックします。



3 はじめて起動すると［保存ファイルの設定］画面が表示されます。各項目を設定し、OK ボタンをクリックします。

ここでは、初期設定の場合を例に説明します。必要に応じて各項目を設定してください。
詳しくは、EPSON Scanヘルプ「［保存ファイルの設定］画面」をご覧ください。
本書 50 ページ「EPSON Scan ヘルプのご案内」

①設定
②クリック

項目名	説明
保存先	スキャンした画像を保存するフォルダが表示されます。 保存先を変更する場合は 参照 ボタン（Macintosh の場合は 選択 ボタン）をクリックし、表示される画面でフォルダを選択または新規作成してください。後で画像を開く際にフォルダ名を指定する必要がありますので覚えておいてください。 ［マイピクチャ］（または「My Pictures」）フォルダが存在しない場合は、［マイドキュメント］フォルダに保存されます。
ファイル名 （文字列＋数字 3 桁）	画像のファイル名を設定します。 初期設定では、img001、img002、img003 …と連番で保存されます。
保存形式	画像の保存形式を選択します。保存形式は、JPEG 形式を選択することをお勧めします。JPEG 形式では圧縮率を選択できます。ただし、圧縮率が高いほど画質が劣化し（圧縮前のデータに戻すことはできません）、さらに保存のたびに劣化するので、スキャン後に加工する場合は、TIFF 形式で保存することをお勧めします。保存形式についての詳細は、ユーザーズガイド（電子マニュアル）の「画像ファイル形式について」をご覧ください。
同一ファイル名が存在する場合、常に上書きする	同じ名前のファイルが存在していた場合、上書き保存します。
次回スキャン前に、このダイアログを表示する	EPSON Scan の スキャン ボタンをクリックするたびに、この画面を表示します。
スキャン後、保存フォルダを開く	スキャン後に、［保存先］で指定したフォルダが開きます。

全自動モードが起動し、原稿がスキャンされ、ファイルとして自動的に保存されます。

ダブルクリックで開いて確認

1 原稿の種類を自動で認識します。

GT-F550 をお使いの場合は、スキャン中にフィルムに触ったり、フィルム差し込み口カバーを閉じたりしないでください。

2 自動的にファイル名を付けて保存します。

スキャンに時間がかかる場合や、正しく原稿が認識されない場合は、キャンセル ボタンをクリックしてスキャンを停止し、68 ページの「全自動モードまたは、サムネイルプレビューでコマが正常に切り出されない」を参照してください。

以上で、画像のスキャンは終了です。

次はスキャンする大きさや画質を調整してスキャンしてみましょう。　次ページへ進みます。

スキャンする大きさや画質を調整しよう

画像の大きさや画質を調整をしながらスキャンして保存するまでの手順を説明します。
ここでは、添付の TWAIN 対応アプリケーションソフト、PhotoImpression を使用して、簡単に画質調整ができるホームモードでスキャンする場合を例に説明します。

ポイント

TWAIN とは

スキャナを制御するソフトウェアのスキャナドライバからアプリケーションソフトに画像を受け渡すための標準規格です。画像をスキャンするためには、TWAIN 規格に対応したスキャナドライバが必要です。本スキャナ用のスキャナドライバ「EPSON Scan」は、TWAIN 規格に対応しています（EPSON Scan は 6 ページ＜ Windows ＞、または 10 ページ＜ Macintosh ＞でインストール済みです）。

1 原稿をスキャナにセットします。

☞本書 20 ページ「写真や雑誌のセット」
☞本書 22 ページ「フィルムのセット」

2 PhotoImpression を起動します。

PhotoImpression がインストールされていない場合は、以下のページを参照してインストールしてください。

☞本書 6 ページ「ソフトウェアをインストールする＜ Windows ＞」
☞本書 10 ページ「ソフトウェアをインストールする＜ Macintosh ＞」

Windows の場合

①［スタート］－②［すべてのプログラム］（または［プログラム］）－③［ArcSoft PhotoImpression 5］－④［PhotoImpression 5］の順にクリックします。



Macintosh の場合

デスクトップ上にある［PhotoImpression］アイコンをダブルクリックします。



3 ［カメラ / スキャナ］をクリックします。



4 保存方法を設定します。

①［ファイル形式］を選択し、②保存する［場所］を選択します。
右の画面は、Windows の「マイピクチャ」（または My Pictures）に保存する場合の例です。



ポイント

- 初期設定ではファイル名に［今日の日付を使用する］が選択されています。
- 後で画像を開くときにフォルダ名を指定しますので、保存したフォルダ名を覚えておいてください。

5 [EPSON GT-F500/F550] ボタンをクリックします。

EPSON Scan が起動し、画像がスキャンされ、PhotoImpression の新規ファイルとして表示されます。初めて EPSON Scan を起動する場合は、[全自動モード] が起動します。



ポイント

- [WIA-EPSON GT-F500/F550] がある場合は選択しないでください。
- お使いの TWAIN 対応アプリケーションによって、ソースの選択方法や表示される画面は異なります。詳しくは、お使いのTWAIN対応アプリケーションの取扱説明書をご覧ください。

6 右の画面が表示されている間に、停止 ボタンをクリックします。

スキャンモードをホームモードにするために、プレビュー（仮スキャン）動作を一時停止します。



ポイント

- 右の画面を過ぎて本スキャンが始まってしまうと、スキャンモードの変更はできません。本スキャンが始まった場合は、キャンセル ボタンをクリックして、手順 5 からやり直してください。
- ここでは、ホームモードの場合を例に説明します。プロフェッショナルモードが起動した場合は、画面右上の [モード] メニューから [ホームモード] を選択してください。

7 [モード] メニューから [ホームモード] を選択します。

EPSON Scanのスキャンモードが [ホームモード] に切り替わります。



次ページへ進みます。

スキャンする大きさや画質を調整しよう（つづき）

8 ［原稿種］と［イメージタイプ］を原稿と目的に合わせて選択します。

［原稿種］と［イメージタイプ］を選択するだけで、原稿に合わせた最適な画質に補正されます。

 ポイント

- 機種によって、表示される原稿種は異なりますが、お使いの原稿を選択してください。
- フィルムスキャン時、原稿種に［ネガフィルム］、［ポジフィルム］などが表示されない場合は、フィルムスキャンユニット用ケーブルが接続されていません。
以下のページを参照して、フィルムスキャンユニット用ケーブルを接続してください。
本書 67 ページ「原稿種でフィルムを選択できない」

＜ GT-F500 の場合＞



項目名	説明
原稿種	セットした原稿の種類を選択します。
イメージタイプ	カラー画像としてスキャンするのか、グレースケール（白黒写真）またはモノクロ画像としてスキャンするのかを選択します。

9 ［出力設定］をスキャンする画像の用途に合わせて選択します。

［出力設定］を選択することで、画像を目的に合った解像度でスキャンすることができます。
任意の解像度を設定する場合は、［その他］を選択します。



項目名	解像度	説明
スクリーン／Web	96dpi	壁紙またはデスクトップピクチャなどのディスプレイ表示や、ホームページ上で使用する画像をスキャンする場合に選択します。
プリンタ	300dpi	カラー画像をインクジェットプリンタで印刷する場合に選択します。
その他	50～2400dpi の範囲	その他の用途で使用する場合に選択します。目的にあった解像度を選択してください。解像度については、次ページの表を参照してください。

ポイント

解像度とは

画像データは、点の集まりで構成され、この点のことを画素と言います。また、画素が約25.4mm（1インチ）幅にいくつあるかを「画像解像度」と言い、「dpi」という単位で表示します。
解像度を上げると画素が増え、画像がよりきめ細やかになります。ただし、解像度を上げるほど多くのハードディスク容量やメモリ容量を使用しますので、用途に応じた解像度を設定してください。
以下の表は、それぞれの用途に適した解像度の一覧です。
詳しくは、ユーザーズガイド（電子マニュアル）「解像度を上げるときれいになる？」をご覧ください。
本書47ページ「ユーザーズガイド（電子マニュアル）のご案内」

用　途	解像度
メールへの添付画像	96dpi～150dpi
OCR（光学文字認識）	400dpi
インクジェットプリンタでカラー印刷	300dpi
文書ファイリング	300dpi
FAX送信	200dpi

10 プレビュー ボタンをクリックします。

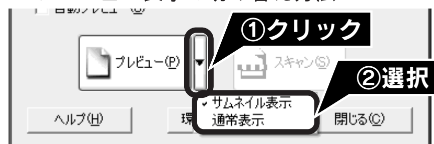
プレビューには、サムネイル表示と通常表示があります。プレビュー ボタン横の ▼ ボタンをクリックして切り替えます。ただし、原稿種によっては、表示方法の切り替えはできません。
サムネイル表示に対応した原稿は、写真とフィルムのみです。

サムネイル表示と通常表示について詳しくは、本書46ページ「スキャン時の留意点 1」をご覧ください。

各プレビュー画面で、取り込み枠を作成することができます。取り込み枠の作り方は、本書46ページ「スキャン時の留意点 3」をご覧ください。



＜プレビュー表示の切り替え方法＞



＜サムネイル表示＞



＜通常表示＞

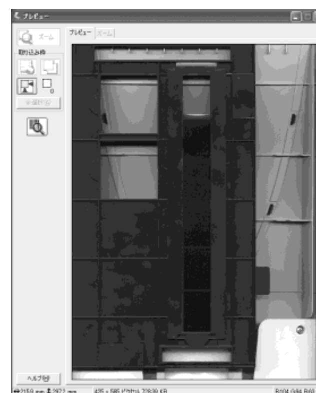


ポイント

正しくプレビューされない場合は

- ［原稿種］の設定によっては、正常にプレビューされません（例えば原稿種で［写真］が選択されている状態で、フィルムをセットした場合など）。［原稿種］でセットした原稿を選択して、再度 プレビュー ボタンをクリックしてください。
- サムネイル表示に対応している原稿であっても、原稿によっては思い通りの結果でスキャンできない場合があります。その場合は、通常表示でスキャンしてください。
- フィルムをスキャンする場合は、保護マットを装着したままだとスキャンすることができません。必ず、保護マットを取り外してお使いください。

＜フィルムが正しくプレビューされなかった例＞



スキャンする大きさや画質を調整しよう（つづき）

11 プレビューがサムネイル表示の場合は、必要に応じて、[90度回転] ボタン（90度回転）や [鏡像反転] ボタン（鏡像反転）で画像の向きを調整してください。



12 必要に応じて、［出力サイズ］を設定します。

［出力サイズ］を設定すると、画像を目的にあったサイズで簡単にスキャンすることができます。
複数の原稿をスキャンした場合は、1コマまたは取り込み枠を1つずつ選択してから設定してください。サムネイル表示の場合、選択されたコマは、青い枠で表示されます。



項目名	説明
出力サイズ	スキャン後の画像のサイズを選択します。例えば、スキャンした画像をL判サイズで印刷する場合は、［L判（89 × 127mm）］を選択します。
[A]	スキャンする範囲の縦長／横長を切り替えます。プレビュー画面上の破線で確認することができます。出力サイズが［等倍］のときは使用できません。

ポイント

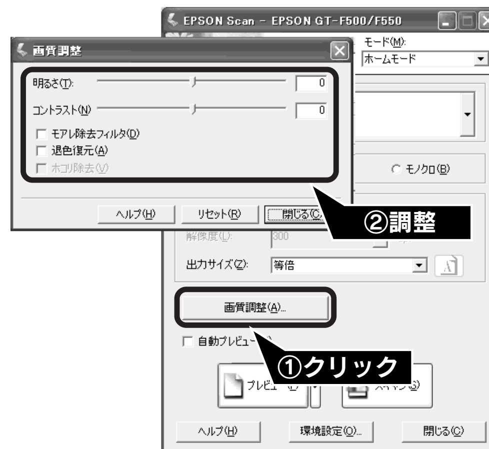
- ［原稿種］で［ポジフィルム］、［カラーネガフィルム］、［白黒ネガフィルム］を選択すると、［出力サイズ］が自動的に［L判（89×127mm）］に設定されます。取り込み枠の位置のみ調整してスキャンすると、L判サイズでスキャンされます。L判以外のサイズでスキャンする場合は、スキャンしたいサイズを選択してから取り込み枠の位置を調整します。



- ［原稿種］で［写真］を選択すると、［出力サイズ］が自動的に［等倍］に設定されます。原稿と異なるサイズでスキャンする場合は、コマまたは取り込み枠ごとに［出力サイズ］でサイズを選択してから、取り込み枠の位置を調整します。［出力サイズ］で［等倍］を選択した場合は、取り込み枠は表示されません。
- 選択したサイズの縦横比によっては、画像の一部がスキャンされません。スキャンする領域は、プレビュー画面の破線で確認してください。

13 必要に応じて 画質調整 ボタンをクリックし、画質を調整します。

通常は、［原稿種］に合わせて最適な補正がされるので、調整の必要はありません。好みの画質にする場合に調整してください。
複数の原稿をスキャンした場合は、1コマまたは取り込み枠を1つずつ選択してから調整してください。調整項目によっては 全選択 ボタンをクリックすると、まとめて画像を調整できます。
［イメージタイプ］の設定によって、調整できる項目は異なります。



イメージタイプが［カラー］／［グレー］の場合

項目名	説明
明るさ	画像が暗すぎる場合はスライダを右へ、明るすぎる場合は左へ移動して調整します。
コントラスト	明暗のメリハリが強すぎる場合はスライダを左へ、メリハリが弱い場合はスライダを右へ移動して調整します。
モアレ除去フィルタ （［原稿種］の設定によっては、この項目は表示されません）	右の画像のようにモアレ（網目状の陰影）が発生した場合にチェックします。
退色復元 （［原稿種］の設定によっては、この項目は表示されません）	昔撮影して色あせてしまったり、日に当たって変色した古い写真やフィルムの色合いを、元の色に戻してスキャンします。 ［原稿種］が［写真］または［フィルム］の場合のみ使用できます。 全自動モードでは使用できませんので、ホームモードまたはプロフェッショナルモードでお使いください。スキャンする画像によっては、この機能が適切に機能しない場合があります。詳しくは以下のページを参照してください。 本書 43 ページ「色あせた写真やフィルムの復元」
ホコリ除去 （［原稿種］の設定によっては、この項目は表示されません）	フィルムまたはガラス面に付いているホコリは、画像上では白または黒く表示されます。ホコリ除去機能により、画像スキャン時に、画像からホコリを取り除いてスキャンします。この機能は、フィルムスキャン時のみ使用できます。この設定は、プレビューには適用されず、スキャン後の画像に対して適用されます。スキャンする画像によっては、この機能が適切に機能しない場合があります。詳しくは、以下のページを参照してください。 本書 41 ページ「フィルムのホコリ除去」

イメージタイプが［モノクロ］の場合

項目名	説明
しきい値	白黒の文書で文字や罫線がかすれている場合はスライダを右へ、文字や罫線がつぶれている場合は左へ移動して調整します。

14 プレビューが通常表示のときに、取り込み枠を複数作成した場合は、全選択 ボタンをクリックします。

作成された取り込み枠がすべて選択されます。
全選択 ボタンをクリックしないと、現在選択されている破線の枠内の画像しかスキャンできません。



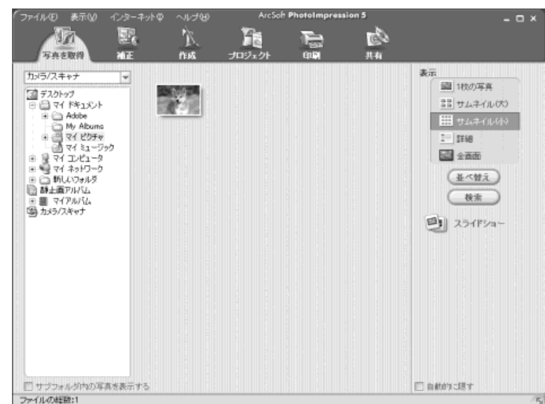
写真やフィルムのスキャン

スキャンする大きさや画質を調整しよう（つづき）

15 スキャン ボタンをクリックして、スキャンを開始します。

画像のスキャンが終了すると、手順4で設定した場所に画像が保存され、EPSON Scan画面が閉じます。





 ポイント

サムネイル表示の場合は、プレビュー画面でチェックがついている画像がすべてスキャンされます。
スキャンする画像を選択したいときは、本書46ページ「スキャン時の留意点 2」をご覧ください。

画像を保存した後は、PhotoImpressionで文字やフレームを追加してカードやカレンダーを作成するなど、スキャンした画像を活用しましょう。PhotoImpressionの使い方については、以下のページを参照してください。
本書55ページ「PhotoImpression」

 ポイント

- フィルムスキャンに使用したフィルムホルダを使わないときは、本体にフィルムホルダを収納することができます。
  本書2ページ「スキャナの組み立て」
- GT-F550でストリップフィルムをスキャンした後は、早めにフィルムを取り出してください。
  本書29ページ「35mmストリップフィルムの取り出し方（GT-F550）」

以上で、スキャンする大きさや画質を調整しながらのスキャンは終了です。

最高解像度でスキャンしてみよう

ここでは、ホームモードの場合を例に、最高解像度でスキャンする方法を説明します。
最高解像度でスキャンした画像は品質が高いのはもちろん、元画像ファイルとして保存しておけば、用途に応じて解像度を変更してスキャンする手間が省けます。
本スキャナは最高2400dpiでスキャンすることができます。通常は、35ページの表を参照して用途に適した解像度を設定してください。

最高解像度でスキャンする場合の注意点

- A4サイズの光を反射する原稿などでは、2400dpiではスキャンできません。これは、A4サイズのような大きな原稿で2400dpiを指定すると、データ容量が約1.6GBにもなってしまう上に、データ転送の規格上の制限などが生じるためです。1200dpi、2400dpiといった高解像度は、サイズが比較的小さなフィルムをスキャンするために搭載しているものですので、サイズが大きな写真などの原稿をスキャンする際には、使用目的に合った解像度を指定してください。
スキャン時の解像度と印刷解像度の関係については、ユーザーズガイド（電子マニュアル）の「解像度について」をご覧ください。
- 解像度を数千dpiまで上げると、データ転送の規格上の制限などにより、スキャンが可能なサイズに制限が生じます。そのため、スキャン時にエラーメッセージが表示され、スキャンできない場合があります。設定可能な解像度は、原稿、スキャナの接続方法、ご使用の環境によって異なります。
- 基本的には、解像度を上げれば印刷画質も必然的に向上しますが、インクジェットプリンタでの印刷を目的としてスキャンする場合などは、解像度を上げすぎても、印刷速度が遅くなるだけで大きな画質向上効果は望めません。
スキャン時の解像度と印刷解像度の関係・目安については、ユーザーズガイド（電子マニュアル）の「解像度について」をご覧ください。

1 原稿をスキャナにセットします。

本書20ページ「写真や雑誌のセット」
本書22ページ「フィルムのセット」

2 EPSON Scanを起動します。

Windowsの場合

デスクトップ上の［EPSON Scan］アイコンをダブルクリックします。



［EPSON Scan］アイコンがない場合：
①［スタート］ー②［すべてのプログラム］（または［プログラム］）ー③［EPSON Scan］ー④［EPSON Scan］の順にクリックします。



Macintoshの場合

Mac OS 9の場合は、①［アップル］メニュー ー②［EPSON Scan］の順にクリックします。
Mac OS Xの場合は、①ハードディスク ー②［アプリケーション］フォルダ ー③［EPSON Scan］をダブルクリックします。



次ページへ進みます。

最高解像度でスキャンしてみよう（つづき）

3 ［ホームモード］を選択し、［原稿種］と［イメージタイプ］を原稿と目的に合わせて設定します。



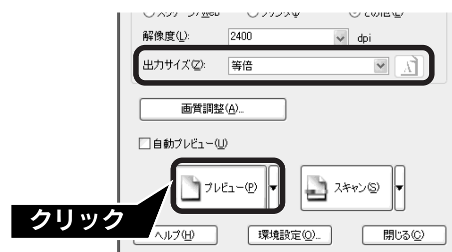
4 ［出力設定］で［その他］を選択し、［解像度］を［2400］dpiに設定します。



5 プレビュー ボタンをクリックして、原稿をプレビューします。

取り込み枠の作り方は、本書46ページ「スキャン時の留意点 3」をご覧ください。

> **ポイント**
>
> プレビュー後、［出力サイズ］で［等倍］を選択してください。



6 スキャン ボタンをクリックして、スキャンを開始します。

［保存ファイルの設定］画面が表示された場合は、必要に応じて各項目を設定してください。



最高解像度でスキャンする方法の詳細については、ユーザーズガイド（電子マニュアル）「最高解像度でスキャン」をご覧ください。

以上で、最高解像度でのスキャンは終了です。

フィルムのホコリ除去

ここでは、ホームモードの場合を例に、フィルム上のホコリを取り除いてスキャンする方法を説明します。スキャン時に、フィルムのホコリなどをソフトウェアで処理して取り除くことができます。

ポイント

- ホコリ除去機能は原稿種でフィルムを選択したときのみ使用できます。写真などには使用できません。
- ホコリ除去機能を使用すると、解像度によってスキャンに時間がかかります。
- ホコリ除去機能では、キズの修復はできません。
- 点や線などの画像が、スキャンされた画像に写り込むホコリとほぼ同じ大きさの場合、点や線もホコリと認識されて消えてしまうことがあります。
- フィルム上のホコリの付き具合によっては、思い通りにホコリ除去が機能しない場合があります。その場合は、フィルムまたは原稿台のガラス面の異物を取り除いてからスキャンしてください。
- 極端に小さなホコリは除去されない場合があります。
- ホコリ程度の大きさの画像が並んでいる場合、ぼかしがかかったようになることがあります。

1 フィルムをスキャナにセットします。

本書 22 ページ「フィルムのセット」

ポイント

保護マットを装着したままだとフィルムをスキャンすることができません。必ず、保護マットを取り外してください。

2 EPSON Scan を起動します。

Windows の場合

デスクトップ上の［EPSON Scan］アイコンをダブルクリックします。



［EPSON Scan］アイコンがない場合：
①［スタート］ー②［すべてのプログラム］（または［プログラム］）ー③［EPSON Scan］ー④［EPSON Scan］の順にクリックします。



Macintosh の場合

Mac OS 9 の場合は、①［アップル］メニュー ー②［EPSON Scan］の順にクリックします。
Mac OS Xの場合は、①ハードディスク ー②［アプリケーション］フォルダ ー③［EPSON Scan］をダブルクリックします。

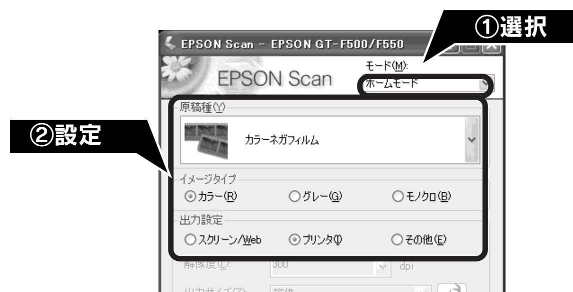


次ページへ進みます。

フィルムのホコリ除去（つづき）

3

［ホームモード］を選択し、［原稿種］、［イメージタイプ］、［出力設定］を原稿と目的に合わせて設定します。



4

プレビュー ボタンをクリックして、原稿をプレビューします。

ホコリ除去は、プレビュー画像には適用されません。スキャン後の画像に適用されます。



5

画質調整 ボタンをクリックして、［ホコリ除去］をチェックします。

プレビュー画面で1コマまたは取り込み枠を1つずつ選択してから調整してください。全選択 ボタンをクリックすると、まとめて設定できます。

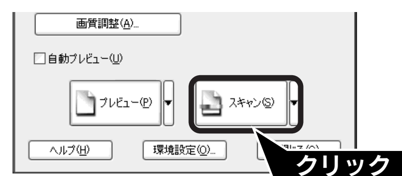
取り込み枠の作り方は、本書46ページ「スキャン時の留意点 3」をご覧ください。



6

スキャン ボタンをクリックして、スキャンを開始します。

［保存ファイルの設定］画面が表示された場合は、必要に応じて各項目を設定してください。



フィルムのホコリを除去してスキャンする方法の詳細については、ユーザーズガイド（電子マニュアル）「フィルムのゴミを取り除く」をご覧ください。

以上で、フィルムのホコリ除去は終了です。

色あせた写真やフィルムの復元

ここでは、ホームモードの場合を例に、色あせた写真やフィルムの色合いを元に戻してスキャンするを説明します。

ポイント

- 変色していない原稿をスキャンするときは、この機能を使用しないでください。
- スキャンする原稿の絵柄によっては、この機能が適切に機能しない場合があります。
- カラーネガフィルムの銘柄によっては、この機能が適切に機能しない場合があります。

1 原稿をスキャナにセットします。

☞本書 20 ページ「写真や雑誌のセット」
☞本書 22 ページ「フィルムのセット」

2 EPSON Scan を起動します。

Windows の場合

デスクトップ上の［EPSON Scan］アイコンをダブルクリックします。



［EPSON Scan］アイコンがない場合：
①［スタート］ー②［すべてのプログラム］（または［プログラム］）ー③［EPSON Scan］ー④［EPSON Scan］の順にクリックします。



Macintosh の場合

Mac OS 9 の場合は、①［アップル］メニュー ー②［EPSON Scan］の順にクリックします。
Mac OS Xの場合は、①ハードディスク ー②[アプリケーション］フォルダ ー③［EPSON Scan］をダブルクリックします。

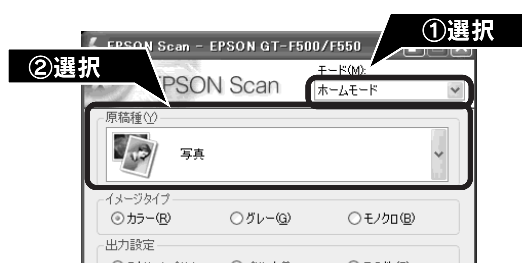


3 ［ホームモード］を選択し、［原稿種］を選択します。

写真、フィルム以外を選択すると、退色復元機能を使用できません。

ポイント

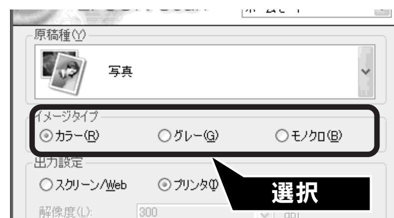
全自動モードでは、退色復元機能を使用できません。



次ページへ進みます。

色あせた写真やフィルムの復元（つづき）

4 ［イメージタイプ］を選択します。



5 ［出力設定］を目的に合わせて設定します。

［出力設定］で、［スクリーン/Web］または［プリンタ］を選択した場合は、用途に応じた最適な解像度が自動設定されます。［その他］を選択した場合は、目的に適した解像度を入力してください。



6 プレビュー ボタンをクリックして、原稿をプレビューします。



7 画質調整 ボタンをクリックして、［退色復元］をチェックします。

［退色復元］にチェックを付けると、変色していた原稿が元の色に復元されます。
プレビュー画面で1コマまたは取り込み枠を1つずつ選択してから調整してください。全選択 ボタンをクリックすると、まとめて設定できます。
取り込み枠の作り方は、本書46ページ「スキャン時の留意点 3」をご覧ください。



8 スキャン ボタンをクリックして、スキャンを開始します。

［保存ファイルの設定］画面が表示された場合は、必要に応じて各項目を設定してください。



色あせた写真やフィルムを復元してスキャンする方法の詳細については、ユーザーズガイド（電子マニュアル）「色あせた写真の色を復元する」をご覧ください。
以上で、色あせた写真やフィルムの復元は終了です。

高度な調整をしたいときは

EPSON Scan でプロフェッショナルモードを選択すると、より細かな画質調整ができます。
プロフェッショナルモードは、高度な画質調整機能を備えたモードです。出版用途での利用や、他のモードより詳細な設定をしてスキャンしたい場合にご使用ください。画質調整の手順についてはユーザーズガイド（電子マニュアル）をご覧ください。各設定項目の詳細は EPSON Scan ヘルプをご覧ください。

☞本書 47 ページ「ユーザーズガイド（電子マニュアル）のご案内」
☞本書 50 ページ「EPSON Scan ヘルプのご案内」

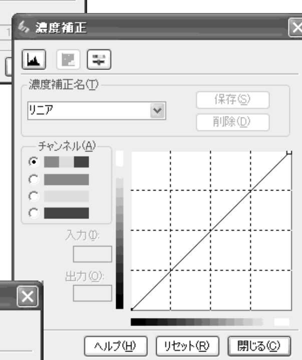
<プロフェッショナルモードの画面>

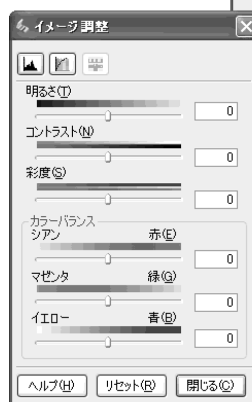


プロフェッショナルモードでは、ホームモードでできる設定の他に、以下の項目の調整をすることができます。

- ドロップアウトカラー
- 粒状低減
- ヒストグラム調整
- 濃度調整
- イメージ調整







スキャン時の留意点

1 プレビュー画面について

プレビュー画面にはサムネイル表示と通常表示があります。各プレビュー画面のボタンの詳細については、EPSON Scan ヘルプ「プレビューウィンドウ」をご覧ください。
☞本書 50 ページ「EPSON Scan ヘルプのご案内」

サムネイル表示：
サムネイル表示に対応した原稿は、写真とフィルムのみです。複数枚の原稿をセットした場合や 1 つの原稿の中に複数の画像がある場合は、原稿を自動認識してそれぞれをコマとして切り出します。また、画像が傾いている場合は、傾きを自動的に補正します。なお、サムネイル表示は通常表示と比べてプレビューに時間がかかります。



青い枠が付いている画像の出力サイズ設定や画質調整をすることができます。

チェックが付いている画像をスキャンします。

通常表示：
スキャンできる領域全体をプレビューして表示します。
スキャンする範囲を複数指定して、まとめてスキャンすることができます。



2 サムネイル表示で画像を選択してスキャンするには

スキャンしたいコマの下のチェックボックスで、スキャンする/しないを選択します。チェックが付いている画像をスキャンします。
プレビュー時は、すべてのコマにチェックが付いています。



3 取り込み枠の作り方

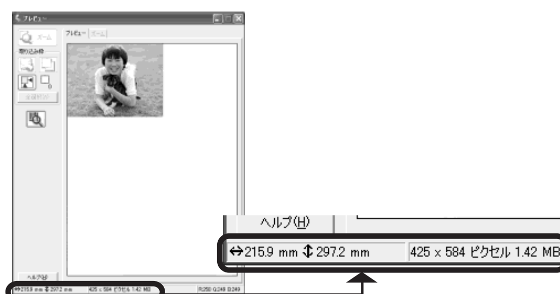
プレビュー画面でマウスをドラッグ（マウスボタンを押したままマウスを移動）して取り込み枠を作成します。
取り込み枠は、通常表示の場合は50個まで、サムネイル表示の場合は 1 コマに対して 1 個のみ作成できます。
GT-F550 でストリップフィルムをスキャンした場合は、通常表示で最大35mmフィルムサイズの取り込み枠しか作成できません。
☞ユーザーズガイド「プレビューウィンドウと取り込み枠の作り方」



ドラッグして取り込み枠を作成

カーソルの形状	説明
＋	このカーソルが表示されているときは、取り込み枠を作成できます。 ドラッグして、取り込み枠を作成します。
	取り込み枠の中にカーソルを移動すると、カーソルが左図の形状に変わります。ドラッグして、取り込み枠を移動します。
↕ ↔ ⤡ ⤢	取り込み枠の線上にカーソルを移動するとカーソルが左図の形状に変わります。 ドラッグして、取り込み枠を拡大／縮小します。 ただし、［出力サイズ］で［等倍］以外を選択した場合は、取り込み枠を拡大／縮小しても縦横比は維持されます。

プレビュー画面で取り込み枠を作成すると、プレビュー画面左下に選択している取り込み枠のサイズ（ミリメートルまたはインチ）、スキャン後の画像サイズ（ピクセル）、ファイルサイズの目安（KB）が表示されます。
取り込み枠を変更すると、サイズも変わりますので、取り込み枠を作成するときの参考にしてください。



ユーザーズガイド（電子マニュアル）のご案内

スキャナの詳しい使い方を知って、よりスキャナを活用したいときにはユーザーズガイド（電子マニュアル）をご覧ください。ユーザーズガイド（電子マニュアル）には以下のような情報が記載されています。

- 原稿に合わせたスキャン方法の説明
- 便利な機能
- 困ったときの対処方法
- スキャナの仕様やスキャンの基礎知識など

ユーザーズガイド（電子マニュアル）は、HTML ファイル形式で作成されており、Microsoft Internet Explorer Version 5.0（IE5.0）以上などのブラウザでご覧になれます。

ユーザーズガイドを起動する

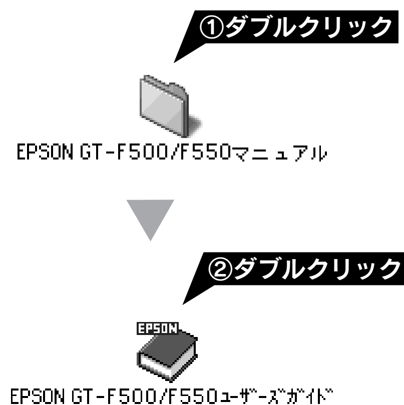
Windows の場合

①［スタート］ー②［すべてのプログラム］（または［プログラム］）ー③［EPSON］ー④［EPSON GT-F500/F550 ユーザーズガイド］の順でクリックして起動します。



Macintosh の場合

① ハードディスク内の［EPSON GT-F500/F550 マニュアル］フォルダをダブルクリックして開きます。
②［EPSON GT-F500/F550 ユーザーズガイド］アイコンをダブルクリックして起動します。



ユーザーズガイド（電子マニュアル）のご案内（つづき）

ユーザーズガイドを見る

（カーソル）が マークに変わる項目をクリックすると、画面が切り替わります。

メイン画面

1 つ前に表示されていた画面に戻ります

もくじを表示します

原稿に合わせたスキャン方法の説明

困ったときの対処方法

検索したい項目を入力して［検索実行］ボタンをクリックすると、該当項目を検索することができます。


ポイント

もくじをクリックすると、ユーザーズガイド（電子マニュアル）に記載されている情報がすべて表示されます。

高度なスキャン方法はユーザーズガイドで

より高度な設定をしてスキャンしたい方は、ユーザーズガイド（電子マニュアル）をご覧ください。ユーザーズガイド（電子マニュアル）には以下のような情報と詳細な手順が記載されています。

便利な機能一覧（ユーザーズガイド）	
• フィルムのゴミを取り除く※ • 色あせた写真の色を復元する※ • 粒状感（ざらつき）を抑える • モアレ（網目状の陰影）を取り除く • 色かぶりを取り除く • シャープにする • メリハリをつける • 明暗を調整する • 濃度を調整する • 色鮮やかにする	• 色合いを変える • シャドウ/ハイライト部の階調を調整する • 画像サイズを変更（拡大/縮小）する • 原稿台より大きい原稿をスキャン • 複数の領域をスキャン • フィルムをインデックスとしてスキャン • 最高解像度でスキャン※ • 文字原稿のスキャン • TWAIN対応アプリケーションソフトでスキャンした画像を保存する

※本書にも簡単な手順が記載されています。

1 ユーザーズガイドを起動します。

本書 47 ページ「ユーザーズガイドを起動する」

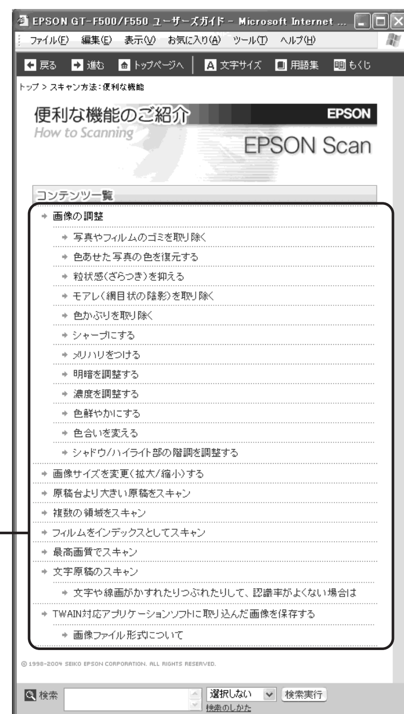
2 目的に合ったスキャン方法をクリックします。

（カーソル）が マークに変わる項目をクリックすると、画面が切り替わります。

＜メイン画面＞



1 ［スキャン方法：便利な機能のご紹介］をクリックします。



2 目的に合わせたスキャン方法を選択します。


ポイント

もくじをクリックすると、ユーザーズガイド（電子マニュアル）に記載されている情報がすべて表示されます。

EPSON Scan ヘルプのご案内

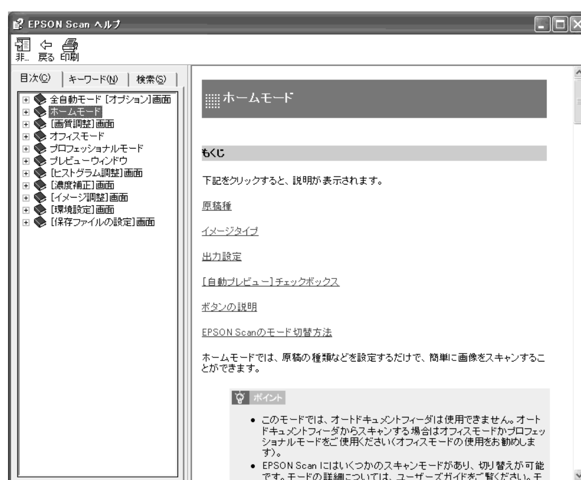
EPSON Scan の詳しい内容を知って、EPSON Scan でより細かな調整をしたいときには、EPSON Scan ヘルプをご覧ください。EPSON Scan ヘルプには EPSON Scan の各設定項目の説明が記載されています。

EPSON Scan ヘルプを起動する

各画面にある ヘルプ ボタンをクリックして起動します。

＜ホームモードの場合＞





EPSON Scanヘルプを見る

画面の説明

Windows



Macintosh



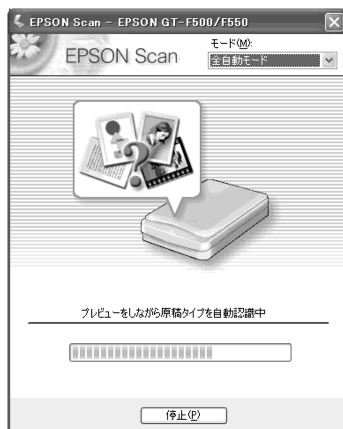
①［戻る］ボタン	前に表示していた画面に戻ります。
②［戻る / 進む］ボタン	⇦: 前に表示していた画面に戻ります。 ⇨: ⇦ を押す前の画面に戻ります。
③ 検索	説明を見たい項目を入力して［検索開始］（Windows）/［Search］（Macintosh）ボタンをクリックすると、該当項目を検索することができます。
④ 説明画面	各項目の説明を表示します。

EPSON Scan

EPSON Scan - こんなことができます

EPSON Scanは、スキャナから画像をスキャンするために必要なソフトウェアです。
EPSON Scanには、以下の3つのスキャンモードがあります。

＜全自動モード＞



原稿認識から保存までをすべて自動で行います。

＜ホームモード＞



簡単に画像調整を行うことができます。

＜プロフェッショナルモード＞



詳細な調整を行うことができます。

操作方法を知りたい

EPSON Scanの説明は、EPSON Scanヘルプをご覧ください。ヘルプは、画面にある［ヘルプ］ボタンをクリックすると表示されます。

＜ホームモードの場合＞



EPSON Smart Panel

EPSON Smart Panel - こんなことができます

EPSON Smart Panelは、用途に応じたボタンをクリックするだけで、スキャンした画像をすぐに活用することができるソフトウェアです。

目的に合った形式で保存

読ん de!!ココ パーソナルを使って原稿をテキストデータに変換
☞本書 54 ページ「読ん de!!ココ パーソナル」

PhotoImpression を使ってカードやカレンダーを作成
☞本書 55 ページ「PhotoImpression」

画像を E メールで送る

EPSON Copy Utility を使って写真の印刷やフィルムの焼き増し

Presto! BizCard を使って名刺の分類や編集
☞本書 56 ページ「Presto! BizCard ＜ Windows のみ＞」

お好みのアプリケーションソフトに取り込む

Scan to Web を使って画像をインターネットで公開

操作方法を知りたい

EPSON Smart Panel の詳しい説明は、EPSON Smart Panel のユーザーズガイドをご覧ください。

Windows の場合

① ［スタート］ー ② ［すべてのプログラム］（または ［プログラム］）ー ③ ［EPSON Smart Panel］ ー ④ ［ユーザーズガイド］ の順でクリックして起動します。



Macintosh の場合

① デスクトップ上の、［EPSON Smart Panel］ アイコンをダブルクリックします。

② EPSON Smart Panel の画面右下の ? ボタンをクリックします。



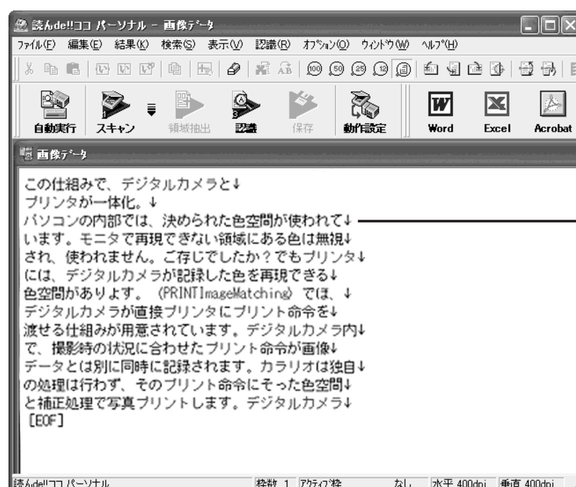
問い合わせ先

ニューソフトジャパン株式会社
ニューソフトカスタマーサポートセンター
TEL　：03-5472-7008
受付時間　：10:00 ～ 12:00、13:00 ～ 17:00
（土曜、日曜、祝祭日を除く）
FAX　：03-5472-7009
電子メール　：support@newsoft.co.jp
ホームページ：http://nj.newsoft.com.tw/

読ん de!!ココ パーソナル

読ん de!!ココ パーソナル - こんなことができます

読ん de!!ココ パーソナルは、スキャンした文字原稿をテキストデータにして、文字の修正などができるソフトウェアです。



原稿上の文字をテキストデータとして取り出すことができます。

操作方法を知りたい

読ん de!!ココ パーソナルの詳しい説明は、読ん de!!ココ パーソナルのユーザーズマニュアルをご覧ください。

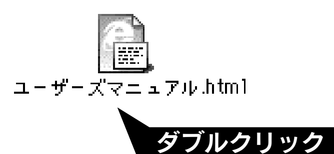
Windows の場合

①［スタート］－②［すべてのプログラム］（または［プログラム］）－③［読ん de!!ココ］－④［ドキュメント］－⑤［ユーザーズマニュアル］の順でクリックして起動します。



Macintosh の場合

①ハードディスク －②［アプリケーション］（Applications）フォルダ －③［読ん de!!ココ パーソナル］フォルダ －④［ユーザーズマニュアル］フォルダ －⑤ユーザーズマニュアル .html をダブルクリックして起動します。



問い合わせ先

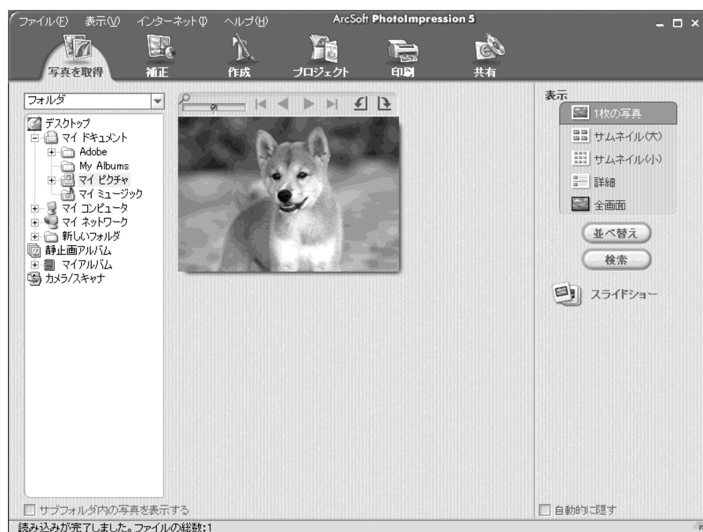
エー・アイ・ソフト株式会社

TEL	：	0263-33-3632 （松本）
	：	03-3376-7440 （東京）
受付時間	：	10:00 ～ 12:00、13:00 ～ 17:00（日曜、祝祭日を除く）
FAX	：	0263-36-5751
ホームページ	：	http://www.aisoft.co.jp/japanese/support/index.asp

PhotoImpression

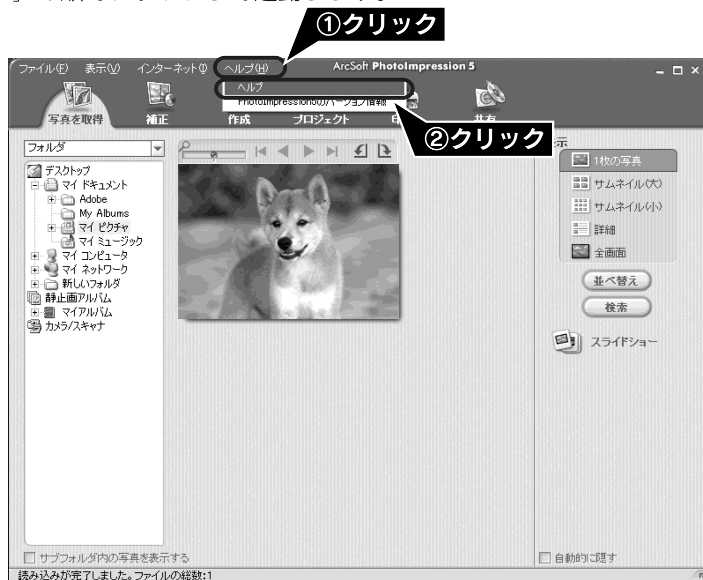
PhotoImpression - こんなことができます

PhotoImpression は、写真のスキャンから加工までの作業が簡単に行えるソフトウェアです。また、写真を整理してアルバムを作成できます。スキャナを使わずに、PhotoImpression 単独でもご使用になれます。



操作方法を知りたい

PhotoImpression の詳しい説明は、PhotoImpression のヘルプをご覧ください。ヘルプは、PhotoImpression の画面で①［ヘルプ］－②［ヘルプ］の順でクリックして起動します。



問い合わせ先

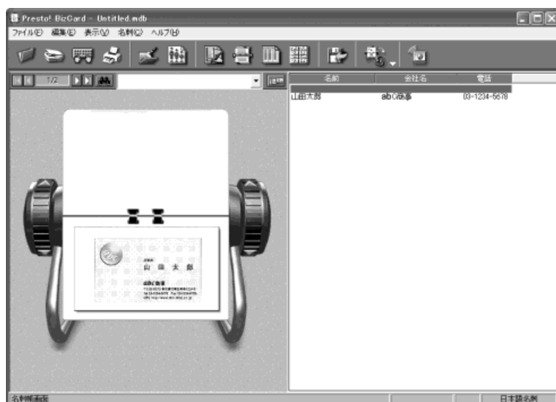
アークソフトジャパンコールセンター

TEL	：03-5795-1392
受付時間	：10:00 ～ 12:00、13:00 ～ 18:00 （土曜、日曜、祝祭日を除く）
FAX	：03-5795-1397
電子メール	：support@arcsoft.jp
ホームページ	：http://www.arcsoft.jp/

Presto! BizCard < Windows のみ >

こんなことができます

Presto! BizCardは、名刺をスキャンして、顧客の名前、会社、住所などの情報の分類や編集ができるソフトウェアです。



操作方法を知りたい

Presto! BizCard の詳しい説明は、Presto! BizCard の使用手引書をご覧ください。使用手引書は、①［スタート］－②［すべてのプログラム］（または［プログラム］）－③［Presto! BizCard4.1］－④［Presto! BizCard4.1 使用手引書］の順でクリックして起動します。



問い合わせ先

ニューソフトジャパン株式会社
ニューソフトカスタマーサポートセンター

TEL	: 03-5472-7008
受付時間	: 10:00 ～ 12:00、13:00 ～ 17:00（土曜、日曜、祝祭日を除く）
FAX	: 03-5472-7009
電子メール	: support@newsoft.co.jp
ホームページ	: http://nj.newsoft.com.tw/

添付ソフトウェアの削除と再インストール

削除と再インストールについて

添付のソフトウェアを個別に削除したい

添付のソフトウェアを削除する場合は、以下の手順に従ってください。

ポイント

Windows 2000/XP、Mac OS X をお使いの方は、ソフトウェアを削除する前に以下の内容を確認してください。

- Windows 2000 でソフトウェアを削除する場合は、管理者権限のあるユーザー（Administrators グループに属するユーザー）でログインする必要があります。
- Windows XP でソフトウェアを削除する場合は、コンピュータの管理者アカウントのユーザーでログインする必要があります。制限付きアカウントのユーザーでは削除できません。Windows XP をインストールしたときのユーザーは、コンピュータの管理者アカウントになっています。
- Windows XP、Mac OS X では、複数のユーザーが同時に 1 台のコンピュータを使用することができます（マルチユーザーログイン）。ソフトウェアを削除するときは、一人（コンピュータの管理者）だけがログインした状態で行ってください。
- Mac OS X をお使いの場合は、UNIX ファイルシステム（UFS 形式）はサポートしておりません。他のドライブでお使いください。
- Mac OS X v10.3 をお使いの場合、ファーストユーザスイッチ機能を使用していると、EPSON Scan を使用することができません。ファーストユーザスイッチ機能をオフにしてください。

Windows XP の場合

① ［スタート］－［コントロールパネル］の順にクリックします。
② ［プログラムの追加と削除］をクリックします。
③ 削除したいソフトウェアを選択し、削除ボタンをクリックします。

以降は、画面の指示に従って削除してください。

Windows 98/Me/2000 の場合

① ［スタート］－［設定］－［コントロールパネル］の順にクリックします。
② ［アプリケーションの追加と削除］アイコンをダブルクリックします。
③ 削除したいソフトウェアを選択し、追加と削除（Windows 98/Me）/変更 / 削除（Windows 2000）ボタンをクリックします。

以降は、画面の指示に従って削除してください。

Macintosh の場合

- EPSON Scan、EPSON Smart Panel の場合
  ① コンピュータにソフトウェア CD-ROM をセットします。
  ② EPSON Scan の場合は、CD-ROM フォルダ内の［EPSON Scan］（Mac OS X の場合は［Mac OS X 専用ソフトウェア］フォルダ）をダブルクリックします。
  EPSON Smart Panel の場合は、［Japanese］－［Smart Panel Uninstaller］アイコンをダブルクリックします。
  ③ EPSON Scanの場合は、同意ボタンをクリックします。
  Mac OS X の場合は、［認証］画面でパスワードを入力し、OKボタンをクリックします。
  ④ ポップアップメニューから［アンインストール］を選択してアンインストールボタンをクリックします。
- その他のソフトウェアの場合
  削除したいソフトウェア名のフォルダを選択して、ごみ箱にドラッグします。

添付のソフトウェアを個別に再インストールしたい

添付のソフトウェアを再インストールをする場合は以下の手順に従ってください｡。ソフトウェアを再インストールする前に、本ページ上の「添付のソフトウェアを個別に削除したい」を参照して削除しておくことをお勧めします。

Windows の場合

① コンピュータにソフトウェア CD-ROM をセットします。
② ［EPSON インストールプログラム］画面で［ソフトウェアのインストール］をダブルクリックします。
③ ソフトウェア選択ボタンをクリックして、再インストールしたいソフトウェアを選択します。
再インストールしないソフトウェアのチェックは外してください。
④ OKボタンをクリックします。

以降は、画面の指示に従って再インストールしてください。
詳しくは以下のページをご覧ください。

本書 6 ページ「ソフトウェアをインストールする ＜ Windows ＞」

Macintosh の場合

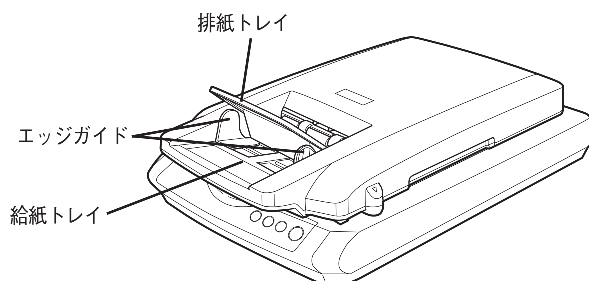
① コンピュータにソフトウェア CD-ROM をセットします。
② CD-ROMフォルダ内の［Mac OS 9用］（Mac OS 9の場合）、［Mac OS X 用］（Mac OS X の場合）アイコンをダブルクリックします。
③ ［EPSON インストールプログラム］画面で［ソフトウェアのインストール］をダブルクリックします。
④ ソフトウェア選択ボタンをクリックして、再インストールしたいソフトウェアを選択します。
再インストールしないソフトウェアのチェックは外してください。
⑤ OKボタンをクリックします。

以降は、画面の指示に従って再インストールしてください。
詳しくは以下のページをご覧ください。

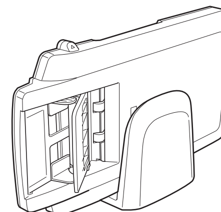
本書 10 ページ「ソフトウェアをインストールする ＜ Macintosh ＞」

写真や名刺のセット

マルチフォトフィーダは、スキャナに接続して、複数の写真や名刺などを連続してスキャンするための装置です。



マルチフォトフィーダを使用しないときは



同梱のスタンドに立てかけて、保管してください。

マルチフォトフィーダのセット

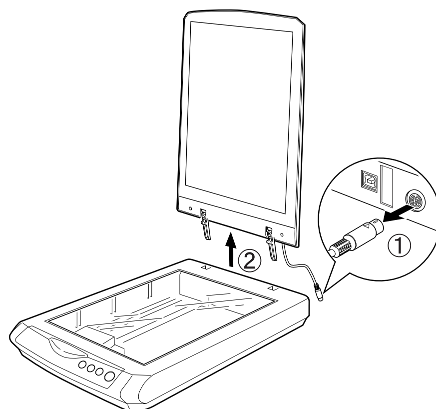
1 スキャナの電源をオフにします。

電源プラグをコンセントから抜くと､電源がオフになります。

2 ①スキャナ背面のフィルムスキャンユニット用ケーブルをフィルムスキャンユニット用コネクタから外し、②原稿カバーをスキャナから取り外します。

 ポイント

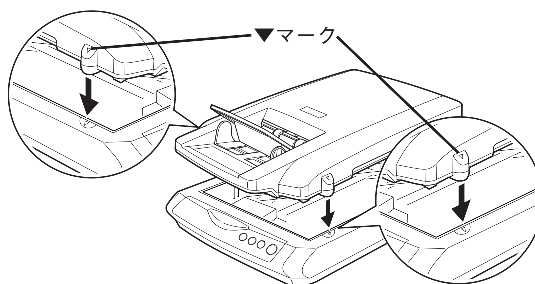
- 必ず､電源がオフ（ACアダプタが接続されていないこと）になっていることを確認してからフィルムスキャンユニット用ケーブルを外してください。
- 原稿カバーは、マルチフォトフィーダに同梱のスタンドに必ず立てかけておいてください。保護マットにスタンドが当たらないよう注意して立てかけてください。



3 マルチフォトフィーダの両側面にある▼を原稿台の▼マークに合わせてセットします。

 ポイント

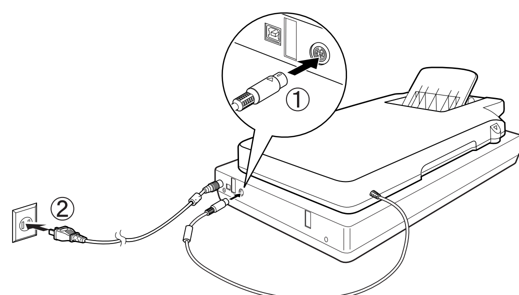
原稿台に原稿やフィルムがある場合は、取り除いてください。



4 ①マルチフォトフィーダ用ケーブルをフィルムスキャンユニット用コネクタに取り付け、②電源をオンにします。

 ポイント

必ず、スキャナの電源がオフの状態で、マルチフォトフィーダ用ケーブルをフィルムスキャンユニット用コネクタに取り付けてください。



原稿のセット

使用できる原稿種類

マルチフォトフィーダで使用できる原稿は以下の通りです。
記念写真など特に貴重な原稿は、カールなどで原稿を傷めるおそれがありますので使用しないでください。

原稿サイズ ※サイズの異なる原稿を一緒にセットしないこと	幅：50 ～ 102 mm 長さ：82 ～ 152mm
原稿種類	写真印画紙（4"x6"、3"x5"、L判、E判）、ハガキ、名刺
セット可能枚数 ※エッジガイドの目盛りを超えてセットしないこと	24 枚 原稿の厚みの合計：6mm 以下
厚さ	写真印画紙：0.23mm（通常市販されている印画紙） ハガキ：0.2 ～ 0.34mm 名刺：0.2 ～ 0.34mm

注意

- 以下の用紙は、マルチフォトフィーダでは使用しないでください。給紙不良または故障などの原因になります。
  - ・インスタント写真用紙
  - ・折り目、破れ、波打ち、穴のある用紙
  - ・反り（カール）の大きい用紙
  - ・薄すぎるハガキまたは名刺、厚すぎるハガキまたは名刺
  - ・2 枚以上貼り合わせた原稿
  - ・劣化した原稿
  - ・写真を貼り合わせたハガキ
  - ・表面が乾いていない写真印画紙
  - ・裁断角度が直角でない用紙
  - ・濡れている原稿
  - ・シールなどが貼ってある原稿
- 記念写真など大切な原稿は、本書 58 ページ「マルチフォトフィーダのセット」と逆の手順でマルチフォトフィーダを取り外し、原稿カバーをセットしてからスキャンしてください。マルチフォトフィーダを使用した場合、原稿に傷が付くおそれがあります。
  本書 20 ページ「写真や雑誌のセット」
- インクジェットプリンタで印刷された写真用紙やインクジェットプリンタ用専用紙は、マルチフォトフィーダで使用することはできますが、表面に傷が付くおそれがあります。
- 1 枚の原稿を 5 回以上スキャンしないでください。原稿に傷が付くおそれがあります。

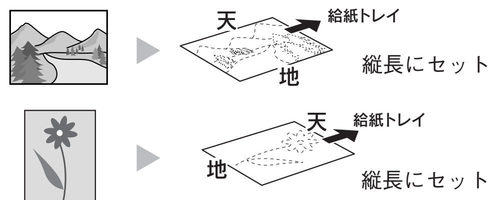
原稿のセット方法



1. エッジガイドを広げて、マルチフォトフィーダの排紙トレイを上にあげます。
2. 原稿のスキャンする面を下にして、給紙トレイに縦長に差し込みます。
3. 原稿が突き当たったら、排紙トレイを戻して、エッジガイドを原稿に合わせます。

ポイント

- 原稿は、すべて給紙口に対して縦長にセットしてください。
- 名刺をセットする場合も、スキャンする面を下にし、給紙口に対して縦長にセットしてください。
- エッジガイドより小さい原稿（50～53mm）をセットする場合は、エッジガイドの左側に寄せてセットしてください。



以上で、マルチフォトフィーダへの原稿のセットは終了です。

次はマルチフォトフィーダを使ってスキャンしてみましょう。　次ページへ進みます。

マルチフォトフィーダを使ってスキャンする

マルチフォトフィーダを使って、複数の写真や名刺などを連続してスキャンする方法を説明します。

まとめてスキャンする

1 同じサイズの原稿（写真や名刺など）をマルチフォトフィーダにセットします。
本書 59 ページ「原稿のセット」

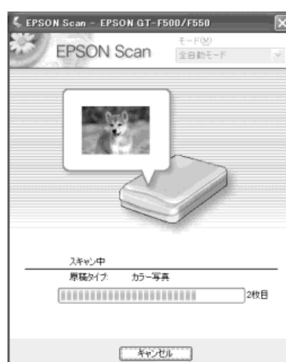
ポイント
サイズの異なる原稿を一緒にセットしないでください。

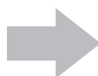
2 EPSON Scan を起動します。
本書 30 ページ「まずスキャンしてみよう」

3 はじめて起動すると［保存ファイルの設定］画面が表示されます。各項目を設定し、OK ボタンをクリックします。
必要に応じて各項目を設定してください。
詳しくは、EPSON Scanヘルプ「［保存ファイルの設定］画面」を参照してください。
本書 50 ページ「EPSON Scan ヘルプのご案内」



全自動モードが起動し、すべての原稿がスキャンされ、ファイルとして自動的に保存されます。







1 原稿の種類とスキャン領域を自動で認識します。

2 自動的にファイル名を付けて保存します。

以上で、まとめてスキャンは終了です。

画像調整をしながら、複数枚の原稿をスキャンする

ホームモードを使用すると、最初に画質調整を行えば、すべて同じ設定でまとめてスキャンすることができます。

1

同じサイズの原稿（写真や名刺など）をマルチフォトフィーダにセットします。

本書 59 ページ「原稿のセット」



ポイント

サイズの異なる原稿を一緒にセットしないでください。

2

EPSON Scan を起動して、［ホームモード］を選択します。

全自動モードの画面が立ち上がったら、すぐに 停止 ボタンをクリックして、［モード］メニューから［ホームモード］を選択します。



3

［原稿種］、［イメージタイプ］、［出力設定］を設定します。



4

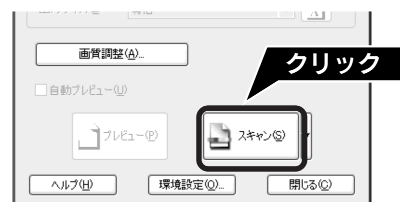
必要に応じて、画質調整 ボタンをクリックして画質を調整します。



5

スキャン ボタンをクリックして、スキャンを開始します。

［保存ファイルの設定］画面が表示された場合は、必要に応じて各項目を設定してください。





ポイント

マルチフォトフィーダをホームモードで使用した場合、プレビューを表示せずにまとめてスキャンします。

EPSON Scanのプロフェッショナルモードを使用すると、スキャンする画像を1枚ずつ確認しながら画質調整をすることができます。詳しい手順は、ユーザーズガイド（電子マニュアル）「複数枚の写真や名刺などをプロフェッショナルモードで連続スキャンして保存」をご覧ください。

以上で、画像調整をしながら、複数枚の原稿のスキャンは終了です。

どんなトラブルか確認しましょう

現在の症状がどれに当てはまるかを以下の項目から選択し、それぞれの参照先をご覧ください。

電源オン / インストール時のトラブル

電源をオンにするとエラーが出たり、ソフトウェアをインストールできない場合にご覧ください。

☞本書 63 ページ「電源をオンにすると、ガタガタと音がする / ランプが赤色になった」
☞本書 63 ページ「ソフトウェアをインストールできない」
☞本書 64 ページ「Windows でスキャナが動かない」
☞本書 65 ページ「スキャナが認識できない」

スキャン時のトラブル

画像がスキャンできない場合にご覧ください。

☞本書 66 ページ「EPSON Scan が起動しない」
☞本書 67 ページ「エラーメッセージが表示されて画像をスキャンできない」
☞本書 67 ページ「原稿種でフィルムを選択できない」
☞本書 67 ページ「スキャナビボタンを押しても EPSON Smart Panel が起動しない（Mac OS X のみ）」
☞本書 68 ページ「全自動モードまたは、サムネイルプレビューでコマが正常に切り出されない」
☞本書 69 ページ「ニュートンリング（円または楕円状の縞模様）が発生する」
☞本書 69 ページ「原稿が裏写りする」

オートフィルムローダ使用時のトラブル（GT-F550）

オートフィルムローダでフィルムが詰まったり、フィルムがスキャンできない場合にご覧ください。

☞本書 70 ページ「フィルムをセットできない」
☞本書 70 ページ「フィルムが詰まったときの取り出し方」
☞本書 71 ページ「オートフィルムローダを使ったスキャン中のトラブル」

マルチフォトフィーダ（別売）使用時のトラブル

マルチフォトフィーダで原稿が詰まったり、フィルムがスキャンできない場合にご覧ください。

☞本書 72 ページ「原稿が詰まったときの取り出し方」
☞本書 72 ページ「マルチフォトフィーダを使ったスキャン中のトラブル」

トラブルが解決しないときは

本書またはユーザーズガイド（電子マニュアル）の「困ったときは」を確認しても症状が改善されない場合にご覧ください。

☞本書 74 ページ「トラブルが解決しないときは」

本書に記載されていないトラブルは

スキャナビボタンを使用してスキャンすることができない、スキャンした画像の品質が悪い。そんなときはユーザーズガイド（電子マニュアル）の「困ったときは」をご覧ください。

☞本書 47 ページ「ユーザーズガイド（電子マニュアル）のご案内」



ユーザーズガイドメイン画面



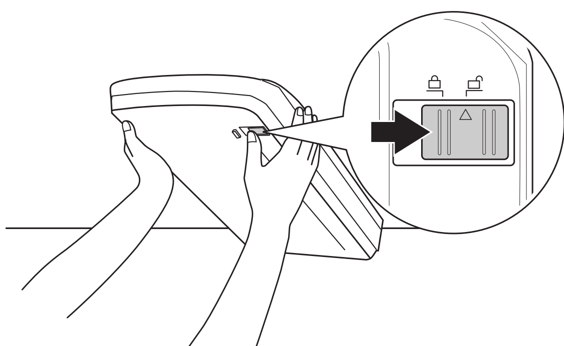
「困ったときは」の画面

電源オン / インストール時のトラブル

電源をオンにすると、ガタガタと音がする / ランプが赤色になった

1 輸送用固定レバーは解除してありますか？

本体底面の輸送用固定レバーが 🔓 の位置にあるか確認してください。レバーの位置を変更した場合は、いったん電源プラグを抜き、再び差し込んでください。



2 スキャナ（GT-F550）やマルチフォトフィーダ（別売）にフィルムや原稿が詰まっていませんか？

- フィルムが詰まっている場合は、70ページを参照してフィルムを取り除いてください。

> **注意**
> 詰まったフィルムは、絶対に引っ張らないでください。

- 原稿が詰まっている場合は、72ページを参照して原稿を取り除いてください。

> **注意**
> 詰まった原稿を無理に取り出さないでください。

ソフトウェアをインストールできない

1 システム条件に問題はありませんか？

ハードディスクの空き容量やメモリの空き容量などが少ないと、ソフトウェアをインストールできないことがあります。ユーザーズガイド（電子マニュアル）を参照し、必要なシステム条件を満たしているか確認してください。

☞ユーザーズガイド（電子マニュアル）「システム条件」

2 多くの機能拡張を組み込んでいませんか？（Mac OS 9.xの場合）

機能拡張マネージャで［Mac OS 9.x 基本］または［標準システム］にセットし、Macintoshを再起動してから、インストールし直してください。

3 ご利用のコンピュータはUSB接続するための条件を備えていますか？

以下のページを参照して、お使いのコンピュータがUSBを使用できるかどうか確認してください。USBに対応していないコンピュータでは使用できません。

☞ 本書 14 ページ「コンピュータと接続する」

電源オン / インストール時のトラブル（つづき）

Windowsでスキャナが動かない

Windowsをご利用の場合に、本書の手順通りにスキャナが動作しなかったときは、以下の手順に従って解決してください。

1 スキャナを利用するために必要なソフトウェアが正しくインストールされていますか？

① スキャナの電源がオンになっているか、USBケーブルが正しく接続されているか確認します。
② ［スタート］－［すべてのプログラム］（または［プログラム］）をクリックして、［EPSON Scan］があるか確認します。

<Windows XPでのインストール例>



［EPSON Scan］がある

ソフトウェアは正しくインストールされています。
手順③に進みます。



［EPSON Scan］がない

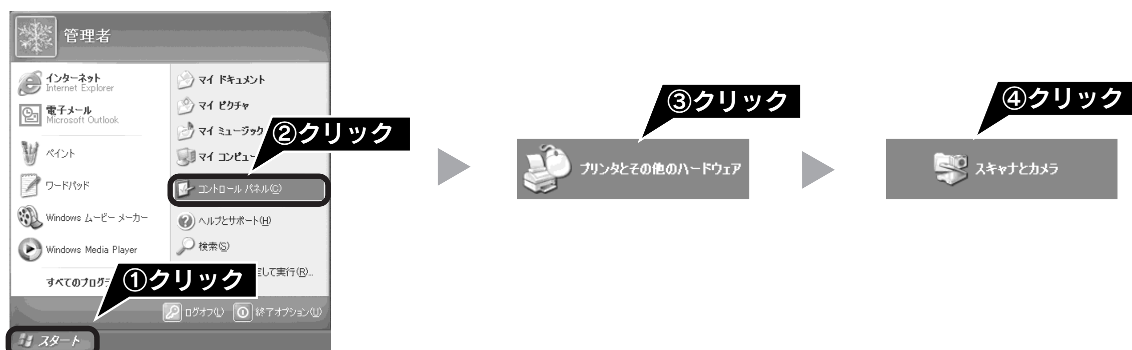
ソフトウェアが正しくインストールされていません。

ソフトウェアをインストールし直してください。
本書6ページ「ソフトウェアをインストールする＜Windows＞」

③ ［スキャナとカメラ］画面を開きます。

Windows XP

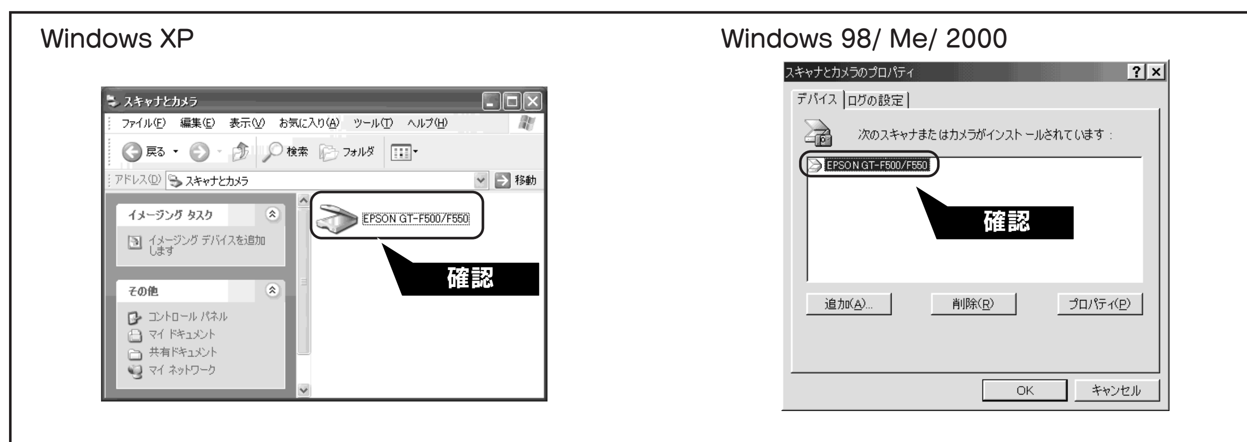
①［スタート］－②［コントロールパネル］－③［プリンタとその他のハードウェア］－④［スキャナとカメラ］の順にクリックします。



Windows 98/Me/2000

［スタート］－［設定］－［コントロールパネル］の順にクリックして、［スキャナとカメラ］をダブルクリックします。

④ ［EPSON GT-F500/F550］のアイコンが表示されているか確認します。



［EPSON GT-F500/F550］のアイコンがある

スキャナは認識されています。
もう1度原稿のスキャンを実行してみてください。

［EPSON GT-F500/F550］のアイコンがない

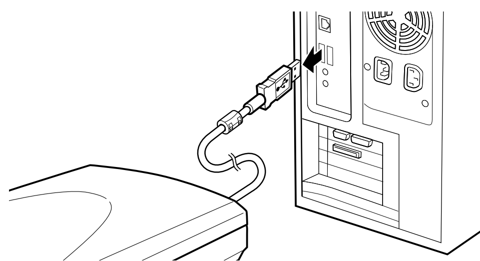
スキャナが認識されていません。次の「スキャナが認識できない」へ進みます。

スキャナが認識できない

1 スキャナを接続する前にEPSON Scanをインストールしましたか？

EPSON Scanのインストールに失敗すると、スキャナが正常に認識されない場合があります。以下の手順に従ってEPSON Scanをインストールし直します。

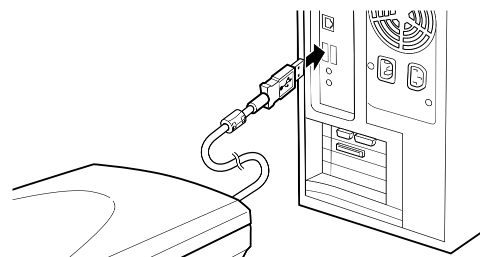
① スキャナの電源をオフにします。
② USBケーブルをコンピュータから取り外します。



③ ソフトウェアCD-ROMから、EPSON Scanをインストールします。
本書6ページ「ソフトウェアをインストールする < Windows >」

④ インストール終了後、スキャナの電源をオンにします。

⑤ USBケーブルをコンピュータに接続します。
本書14ページ「コンピュータと接続する」



スキャン時のトラブル

EPSON Scan が起動しない

1 接続に問題はありませんか？

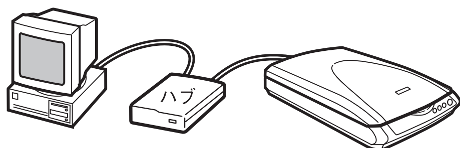
スキャナとして認識されない場合は、USBケーブルが本スキャナのUSBコネクタ、またはコンピュータにしっかりと接続されているか確認してください。
また、フィルムスキャンユニット用ケーブルが接続されているかも確認してください。

2 正しいケーブルを使用していますか？

USBケーブルは必ず、本スキャナに同梱のケーブルを使用してください。

3 USBケーブルは正しく接続されていますか？

- USBケーブルが、スキャナとコンピュータにしっかり接続されているかを確認してください。
- USB2.0非対応のハブをお使いの場合は、USB1.1として動作します。（USB2.0と比較してデータ転送速度が遅くなります。）
- USBハブに接続する場合は、必ずコンピュータに直接接続しているUSBハブ（1段目）に接続してください。2段目以降のUSBハブに接続した場合は動作保証外となります。



USB2.0の接続環境については、以下のページを参照してください。
☞本書14ページ「コンピュータと接続する」

4 ご利用のコンピュータはWindows 98/Me/2000/XPプレインストールマシンですか？（Windowsの場合）

本スキャナはWindows 3.1/95からアップグレードしたコンピュータでは使用できません。
またWindows Me/2000/XPは、Windows Me/2000/XPがプレインストールされたコンピュータ、またはWindows 98/Me/2000プレインストールモデルからアップグレードしたコンピュータで使用してください。

5 ご利用のコンピュータはMac OS 9.1以降ですか？（Macintoshの場合）

- 本スキャナはMac OS 9.1以降のコンピュータで使用できます。Mac OS Xの場合はバージョン10.2以降でお使いいただけます。
- Mac OS X Classic環境での動作はサポートしておりません。
- Mac OS Xをお使いの場合は、UNIXファイルシステム（UFS形式）はサポートしておりません。他のドライブでお使いください。
- Mac OS X v10.3をお使いの場合、ファーストユーザスイッチ機能を使用していると、EPSON Scanを使用することができません。ファーストユーザスイッチ機能をオフにしてください。

6 スキャナがコンピュータに認識されていますか？（Windowsの場合）

本書16ページを参照して、[EPSON GT-F500/F550]が表示されていることを確認します。表示されていない場合は、もう一度EPSON Scanのみをインストールし直してください。インストール方法は、以下のページを参照してください。EPSON Scanのみをインストールするには、インストールするソフトウェアの一覧で、EPSON Scanのみにチェックを付けてインストールします。
☞本書6ページ「ソフトウェアをインストールする ＜Windows＞」

7 ファーストユーザスイッチ機能を使用していませんか？（Mac OS X v10.3の場合）

Mac OS X v10.3をお使いの場合、ファーストユーザスイッチ機能を使用していると、EPSON Scanを使用することができません。ファーストユーザスイッチ機能をオフにしてください。

エラーメッセージが表示されて画像をスキャンできない

1 お使いの環境は以下のいずれかに当てはまりますか？

USB2.0 環境（Windows 2000 Professional/Windows XP Professional/ Windows XP Home Edition）

上記の環境でお使いの場合、画像のスキャン中に「スキャナとの正常な通信ができません。スキャナが正しくセットされ､電源が入っていることを確認してください。SCSI 接続の場合は、コンピュータを再起動してください。」というメッセージが表示され、スキャンが停止してしまうことがあります。この場合は、次の操作を行うと正常に動作するようになります。

ポイント

- 以下の操作は、スキャナの電源をオンにし、コンピュータと接続した状態で行ってください。
- 実行中のアプリケーションはすべて終了しておいてください。
- この操作後、接続するポートを変更した場合は、再度以下の操作を行ってください。

1. 同梱のソフトウェア CD-ROM をコンピュータにセットします。
2. ［マイコンピュータ］の［CD-ROM］アイコンを右クリックして、［開く］をクリックします。
3. ［u2patch］フォルダにある［esuf41j.exe］をダブルクリックして、ファイルを実行します。
4. ファイルの実行が終了したら、本スキャナからコンピュータに接続した USB ケーブルをいったん取り外し、再度ケーブルを接続してください。
5. ソフトウェア CD-ROM を取り出します。

2 GT-F550でストリップフィルムをセットしたまま電源をオフにしていませんか？

フィルムをセットしたまま電源をオフにしてしまった場合は、再度スキャナの電源をオンにして、フィルム取り出しボタンを押してフィルムを取り出してください。その後、フィルムをセットし直してください。

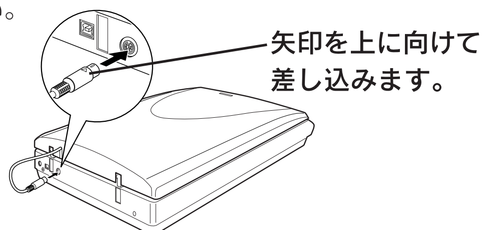
3 Classicモードは起動していませんか？（Max OS Xのみ）

Classic モードが起動していると、画像をスキャンできない場合があります。Classicモードを終了させてください。

原稿種でフィルムを選択できない

1 フィルムスキャンユニット用ケーブルは正しく接続されていますか？

フィルムスキャンユニット用ケーブルがフィルムスキャン用コネクタにしっかりと接続されているか確認してください。フィルムスキャンユニット用ケーブルを抜き差しする場合は、スキャナの電源をオフにしてから行ってください。



スキャナビボタンを押してもEPSON Smart Panelが起動しない（Mac OS Xのみ）

1 EPSON Smart Panelをインストールしたユーザーがログインしていますか？

インストールを行った方以外のユーザーがログインしている場合は、アプリケーションフォルダにある EPSON Scanner Monitor を実行してください。
一度EPSON Scanner Monitor を実行すれば、スキャナビボタンが使用できるようになります。

2 お使いになるOSにのみ、インストールされていますか？

1 台のコンピュータに Mac OS X と Mac OS 9 の両方がインストールされている場合、EPSON Smart Panel は、お使いになるOSどちらか一方にのみ、インストールしてください。
両方のOSにインストールすると、正しく動作しません。

3 Classicモードは起動していませんか？

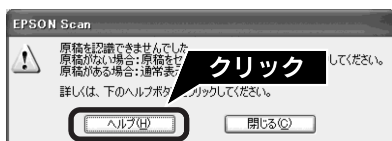
Classicモードが起動していると､スキャナ前面のボタンが反応しなくなります。Classicモードを終了させてください。

スキャン時のトラブル（つづき）

全自動モードまたは、サムネイルプレビューでコマが正常に切り出されない

ポイント

- 画像がスキャンできなかった場合は、以下の画面が表示されます。ヘルプボタンをクリックし、表示される説明に従って対処してください。



- 画像によっては、思い通りの結果でスキャンできない場合があります。その場合は、[ホームモード] や [プロフェッショナルモード] でプレビューボタン横の▼ボタンをクリックして [通常表示] を選択し、スキャン領域を手動で指定した上でスキャンしてください。
本書 46 ページ「スキャン時の留意点3」

1 全自動モード、サムネイルプレビューに対応した原稿をセットしていますか？

セットした原稿が、全自動モード、サムネイルプレビューに対応した原稿であるか確認してください。対応している原稿は以下の通りです。

- **写真や印刷物の場合**：
  カラーおよびモノクロの写真や印刷物（写真、新聞、雑誌、書類、イラスト、線画など）。ただし、サムネイルプレビューの場合は写真のみです。
- **フィルムの場合**：
  - 35mmフルサイズ ストリップのフィルム（ネガ、ポジ）
  - 35mm フルサイズ ポジマウントフィルム

  いずれも白黒、カラーフィルム対応。ただし、全自動モードはカラーフィルムのみです。

※上記の原稿種においても、原稿によっては思い通りの結果でスキャンできない場合があります。意図する結果でスキャンできない場合は、ホームモードまたはプロフェッショナルモードで通常表示を選択して、手動でスキャン領域を指定してください。

2 極端に暗い（または明るい）画像をセットしていませんか？

以下のような画像をセットしていると、思い通りの画像を得られない場合があります。その場合は、ホームモードまたはプロフェッショナルモードで通常表示を選択して、手動でスキャン領域を指定してください。

- 極端に暗い（または明るい）画像
- 露出がアンダー（またはオーバー）気味に撮影された画像

3 原稿台のガラス面にゴミがありませんか？

原稿台のガラス面にゴミ、汚れなどがある場合、コマが正常に切り出せない場合があります。

4 スキャナに付属のフィルムホルダを、正しい位置にセットしていますか？

必ず、本スキャナに付属しているフィルムホルダを使用してください。また、フィルムホルダはまっすぐにセットしてください。

5 標準コマとパノラマが混在していませんか？

標準コマとパノラマが混在していると、パノラマが正常に認識されません。パノラマを含むフィルムをスキャンする場合は、ホームまたはプロフェッショナルモードで通常表示を選択してスキャンしてください。
GT-F550をお使いの場合、通常表示でもパノラマサイズのフィルムをスキャンすることはできません。

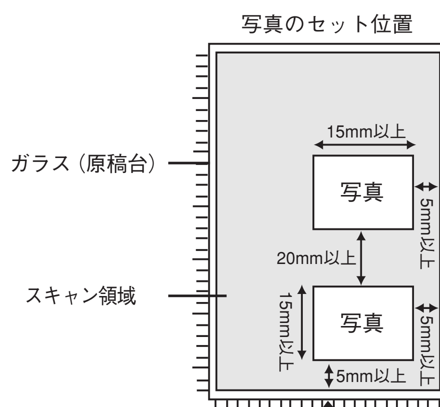
6 サムネイル表示の場合、取り込み枠が適切な大きさに設定されていますか？

[環境設定] ダイアログの [プレビュー] タブをクリックし、[サムネイル取込領域] のスライダを動かして、サムネイル表示での取り込み枠の大きさを調整してください。

7 正しく原稿をセットしていますか？

- スキャン領域の端面から5mm 以上離してセットしてください。
- 複数の写真を並べてセットする場合は、写真と写真の間隔を 20mm 以上空けてください。

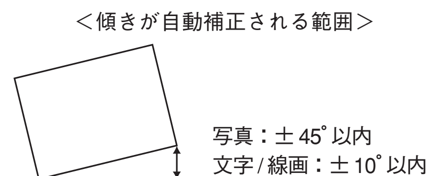
写真のセット位置



8 原稿をまっすぐセットしていますか？

全自動モードの場合、傾き（写真の場合は±45°以内、文字/線画の場合は±10°以内）は自動的に補正されますが、原稿によっては補正できない場合があるため、できるだけまっすぐセットしてください。

＜傾きが自動補正される範囲＞

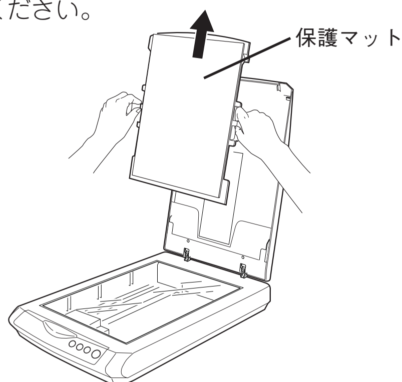


9 正しい原稿種を選択していますか？

EPSON Scanの画面にある［原稿種］で、セットした原稿に合った原稿種を選択しないと正常にスキャンされません。

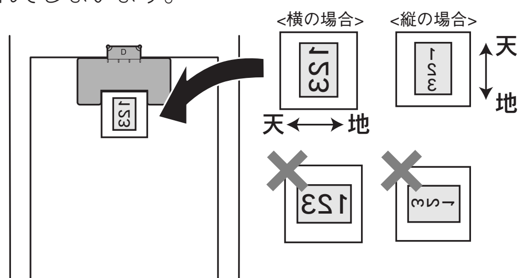
10 保護マットを外していますか？

フィルムをスキャンする場合は、必ず保護マットを取り外してください。



11 ポジマウントフィルムの向きは正しいですか？（GT-F550のみ）

GT-F550をお使いの場合、ポジマウントフィルムは、フィルムの内側の枠が縦長になるようにセットしてください。横長にセットすると、画像の左右が切れてスキャンされてしまいます。



ニュートンリング（円または楕円状の縞模様）が発生する

1 フィルムが大きく反っていませんか？

フィルムが大きく反っていると、フィルムの一部が原稿台と密着して、ニュートンリング（円または楕円状の縞模様）が発生することがあります。この場合は、ベース面（像が正しく見える面/フィルムメーカーが正しく見える面）を上に向けてセットしてからスキャンし、フォトレタッチソフトで鏡像反転させてください。



原稿が裏写りする

1 薄い原稿を使用していませんか？

原稿の紙が薄いときは、裏面や重ねてある紙の画像が裏写りしてスキャンされることがあります。その場合は、黒い紙や下敷きを原稿の裏側に重ねてスキャンすると改善できる場合があります。

オートフィルムローダ使用時のトラブル

フィルムをセットできない

1 ステータスランプは緑色に点灯していますか？

ステータスランプが赤色に点滅している場合

- 輸送用固定レバーは解除してありますか？
  本体底面の輸送用固定レバーが 🔓 の位置にあるか確認してください。輸送用固定レバーの位置が🔓 にない場合は、🔓の位置までスライドし、その後いったん電源プラグを抜き、再び差し込んでください。
- フィルムが詰まっていませんか？
  本ページ下の「フィルムが詰まったときの取り出し方」を参照して、フィルムを取り出してください。

ステータスランプが緑色に点滅している場合

緑色に点滅している場合は、準備中またはスキャン中です。ステータスランプが緑色に点灯するまでお待ちください。

2 コンピュータと接続していますか？

ステータスランプが緑色に点灯していてもフィルムがセットできない場合は、コンピュータと接続し、EPSON Scanを使用できる状態（ステータスランプが緑色に点灯）にしてからフィルムをセットしてください。

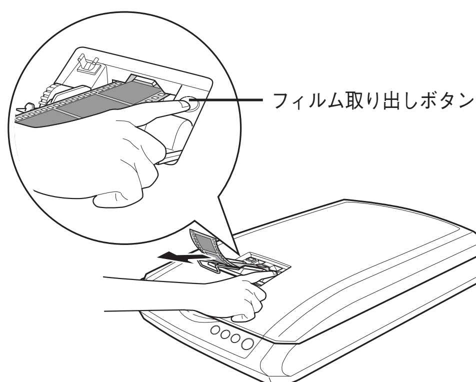
3 フィルムスキャンユニット用ケーブルは正しく接続されていますか？

フィルムスキャンユニット用ケーブルがフィルムスキャン用コネクタにしっかりと接続されているか確認してください。フィルムスキャンユニット用ケーブルを抜き差しする場合は、スキャナの電源をオフにしてから行ってください。

フィルムが詰まったときの取り出し方

1 フィルムが詰まってしまった場合は、以下の手順で慎重にフィルムを取り出してください。

1 フィルム取り出しボタンを押します。



2 フィルムが排出されない場合は、スキャナの電源をオフにして、次ページの手順でフィルムを取り出してください。

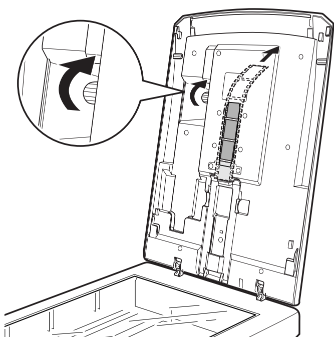
注意

- フィルムを取り出すときにフィルムを引っ張らないでください。フィルムに傷が付くおそれがあります。
- フィルムに傷を付けないよう、慎重に取り出してください。
- フィルムを取り出す際に、オートフィルムローダに触れないでください。オートフィルムローダにホコリが入り、スキャンする画像にゴミが入ることがあります。

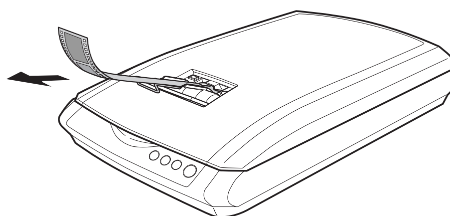
上から取り出す場合

❶ フィルム取り出し用ノブを上に回して、フィルムをフィルム差し込み口に送ります。

> **注意**
> フィルム取り出し用ノブを回す際に、原稿カバーが倒れないように右手で押さえてください。



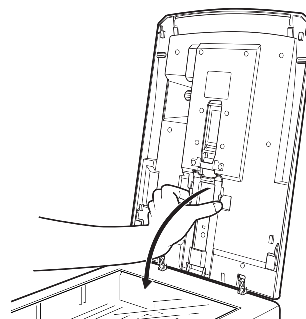
❷ フィルム差し込み口から、フィルムを取り出します。



❸ この後スキャンを続ける場合は、いったんEPSON Scanなどスキャンのためのソフトウェアを終了し、スキャナの電源をオンにしてから再度起動してください。

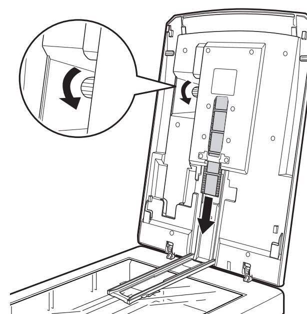
下から取り出す場合

❶ フィルム取り出し用カバーを下図のようにして開けます。



❷ フィルム取り出し用ノブを下に回して、フィルムを取り出します。

> **注意**
> フィルム取り出し用ノブを回す際に、原稿カバーが倒れないように右手で押さえてください。



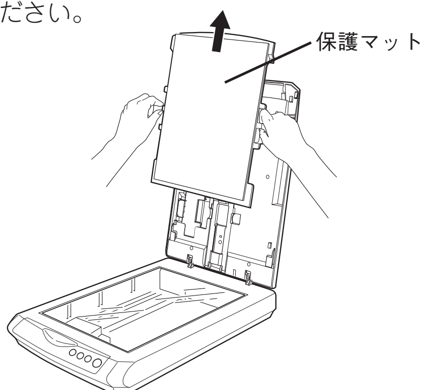
❸ フィルムを取り出したら、フィルム取り出し用カバーを元に戻します。

❹ この後スキャンを続ける場合は、いったんEPSON Scanなどスキャンのためのソフトウェアを終了し、スキャナの電源をオンにしてから再度起動してください。

オートフィルムローダを使ったスキャン中のトラブル

1 保護マットを外していますか？

フィルムをスキャンする場合は、必ず保護マットを取り外してください。



2 フィルムの向きは正しいですか？

フィルムはベース面（像が正しく見える面 / フィルムメーカー名が正しく見える面）を下にして、セットしてください。

☞ 本書裏表紙内側「原稿セット早見表（GT-F550）」

3 標準コマとパノラマが混在していませんか？

GT-F550をお使いの場合、通常表示でもパノラマフィルムをスキャンすることはできません。

マルチフォトフィーダ（別売）使用時のトラブル

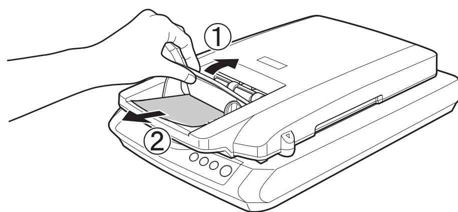
原稿が詰まったときの取り出し方

1 原稿が詰まっている位置を確認します。

マルチフォトフィーダに原稿が詰まっている場合は、無理に引っ張らないようにして原稿を取り除いてください。

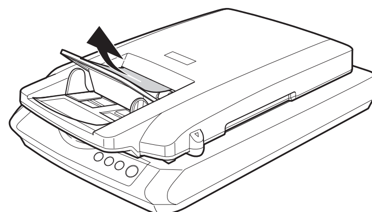
給紙トレイで詰まっている場合

排紙トレイを上にあげ、原稿を給紙トレイから取り除きます。



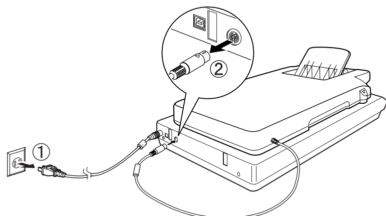
排紙トレイで詰まっている場合

原稿を傷めないように慎重に排紙トレイから引き出します。

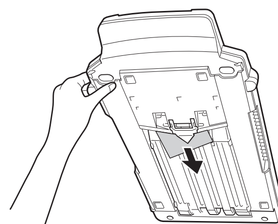


裏側で詰まっている場合

原稿台に残っている場合は、取り除いてください。簡単に取り出せない場合は、以下の手順で取り除いてください。







❶ 電源をオフにして、マルチフォトフィーダ用ケーブルを取り外します。

❷ マルチフォトフィーダを持ち上げます。

❸ 原稿を傷めないように慎重に引き出します。

マルチフォトフィーダを使ったスキャン中のトラブル

1 マルチフォトフィーダ用ケーブルは正しく接続されていますか？

必ず電源をオフにしてから、マルチフォトフィーダ用ケーブルをフィルムスキャンユニット用コネクタにしっかりと接続してください。

☞ 本書 58 ページ「マルチフォトフィーダのセット」

2 マルチフォトフィーダは正しく設置されていますか？

マルチフォトフィーダを正しい位置にセットしてください。位置がずれていると、マルチフォトフィーダを使用することができません。

☞ 本書 58 ページ「マルチフォトフィーダのセット」

3 マルチフォトフィーダで使用できる原稿をセットしていますか？

セットした原稿が、マルチフォトフィーダで使用できる原稿であるか確認してください。

☞ 本書 59 ページ「原稿のセット」

4 原稿を正しくセットしていますか？

原稿を正しくセットしてください。

☞ 本書 59 ページ「原稿のセット」

Windows をアップグレードする前に

本スキャナをWindows 98/Me/2000がインストールされているコンピュータで使用していて、そのコンピュータをアップグレード（上書きインストール）する場合は、アップグレードする前にソフトウェアを削除（アンインストール）してください。

1 Windows で使用しているソフトウェアを削除しましたか？

① アップグレードする前に、現在の Windows で使用しているソフトウェアを削除（アンインストール）します。
Windows で使用しているソフトウェアは以下の通りです。
- EPSON Scan
- EPSON Smart Panel
- EPSON Copy Utility
- Presto! BizCard
- 読ん de!!ココ パーソナル
- ArcSoft PhotoImpression
- Scan To Web

ソフトウェアの削除方法は以下のページを参照してください。
本書 57 ページ「付属ソフトウェアの削除と再インストール」

② スキャナとコンピュータが接続されていないことを確認します。

③ OS をアップグレード（上書きインストール）します。

④ ソフトウェアをインストールします。
本書 6 ページ「ソフトウェアをインストールする＜ Windows ＞」

トラブルが解決しないときは

どうしてもトラブルが解決できないときは

EPSON Scanのトラブルなのか、アプリケーションソフトのトラブルなのかを判断します。

スキャンしたい原稿を用意して、EPSON Scan を単独起動してスキャンできるかどうかを確認します。

EPSON Scan からスキャンができない

EPSON Scan のインストール手順に問題があると考えられます。EPSON Scan をインストールし直してください。

Windows

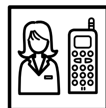
① USB ケーブルを取り外す
② EPSON Scan をアンインストール（削除）する
☞ 本書 57 ページ「付属ソフトウェアの削除と再インストール」
③ EPSON Scan をインストールする
☞ 本書 6 ページ「ソフトウェアをインストールする＜ Windows ＞」
④ USB ケーブルを接続する

Macintosh

EPSON Scan をインストールする
☞ 本書 10 ページ「ソフトウェアをインストールする＜ Macintosh ＞」

EPSON Scan からスキャンができる

- ご利用のアプリケーションソフトで正しく設定されていない可能性があります。この場合は、各アプリケーションソフトの取扱説明書を確認して、アプリケーションソフトのお問い合わせ先へご相談ください。
- EPSON Scan をバージョンアップさせることにより、正常にスキャンできるようになる場合があります。EPSON Scan のバージョンアップをお試しください。バージョンアップについては、以下を参照してください。
☞ ユーザーズガイド（電子マニュアル）「スキャナソフトウェアのバージョンアップ」



それでもトラブルが解消できない場合は、カラリオインフォメーションセンターへご相談ください。
インフォメーションセンターのお問い合わせ先は、本書 80 ページをご覧ください。
お問い合わせの際は、ご使用の環境（コンピュータの型番、アプリケーションソフトの名称やバージョン、その他周辺機器の型番など）と、本スキャナの名称をご確認の上ご連絡ください。

「ユーザーズガイド」（電子マニュアル）をご覧ください

ユーザーズガイド（電子マニュアル）の「困ったときは」を見て、あてはまるトラブルの対処方法を行ってください。
ユーザーズガイド（電子マニュアル）については、以下のページを参照してください。
☞ 本書 47 ページ「ユーザーズガイド（電子マニュアル）のご案内」

インターネット FAQ をご覧ください

本書またはユーザーズガイド（電子マニュアル）を見ても問題が解決しない、ちょっとわからないことがある。こんなときに、お客様の環境がインターネットに接続できる場合は、インターネット FAQ をお勧めします。

エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容を FAQ としてホームページ（http://www.i-love-epson.co.jp/faq）に掲載しております。
ぜひご活用ください。
ユーザーズガイド（電子マニュアル）の「よくある質問FAQ」ボタンからも接続できます。

サービス・サポートのご案内

弊社が行っている各種サービス、サポートをご案内いたします。問い合わせ先については本書80ページをご覧ください。

保守サービスのご案内

「故障かな？」と思ったときは、あわてずに、まず本書の「困ったときは」またはユーザーズガイド（電子マニュアル）の「困ったときは」をよくお読みになり、接続や設定に間違いがないことを、必ず確認してください。

保証書について

保証期間中に、万一故障した場合には、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。ご購入後は、保証書の記載事項をよくお読みください。
保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入漏れがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても、保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。
保証書は大切に保管してください。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

補修用性能部品および消耗品の最低保有期間

本製品の補修用性能部品および消耗品の最低保有期間は、製品の製造終了後6年間です。

保守サービスの受付窓口

保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。
◎お買い求めいただいた販売店
◎エプソン修理センター（本書80ページをご覧ください）
受付時間：月曜日～金曜日 9:00 ～ 17:30（土日祝祭日・弊社指定の休日を除く）

保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。詳細につきましては、お買い求めの販売店またはエプソン修理センターまでお問い合わせください。
エプソン修理センターのお問い合わせ先については、本書80ページをご覧ください。

種 類	概 要	修理代金	
		保証期間内	保証期間外
持込 / 送付修理	故障が発生した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、一旦お預かりして修理いたします。	無償	基本料＋技術料＋部品代 修理完了品をお届けした時にお支払いください。
ドア to ドアサービス	• 指定の運送会社がご指定の場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです。 • 保証期間外の場合は、ドア to ドアサービス料金とは別に修理代金が必要となります。	有償（ドア to ドアサービス料金のみ）	有償（ドア to ドアサービス料金＋修理代）

「MyEPSON」について知りたい

「MyEPSON」とは、EPSON の会員制情報提供サービスです。
「MyEPSON」にご登録いただくと、お客様の登録内容に合わせた専用ホームページを開設※1して
お役に立つ情報をどこよりも早く、また、さまざまなサービスを提供いたします。

※1「MyEPSON」へのユーザー登録には、インターネット接続環境（プロバイダ契約が済んでおり、かつメールアドレスを保有）が必要となります。

例えば、ご登録いただいたお客様にはこのようなサービスを提供しています。

□ お客様にピッタリのおすすめ最新情報のお届け
□ ご愛用の製品をもっと活用していただくためのお手伝い
□ お客様の「困った！」に安心＆充実のサポートでお応え
□ 会員限定のお得なキャンペーンが盛りだくさん
□ 他にもいろいろ便利な情報が満載

すでに「MyEPSON」に登録されているお客様へ

「MyEPSON」登録がお済みで、「MyEPSON」ID とパスワードをお持ちのお客様は、本製品の「MyEPSON」への機種追加登録をお願いいたします。
追加登録していただくことで、よりお客様の環境に合ったホームページとサービスの提供が可能となります。

「MyEPSON」への新規登録、「MyEPSON」への機種追加登録は、どちらも同梱の『ソフトウェア CD-ROM』から簡単にご登録いただけます。※2

※2 インターネット接続環境をお持ちでない場合には、同梱のお客様情報カード（ハガキ）にてユーザー登録をお願いいたします。
ハガキでの登録情報は弊社および関連会社からお客様へのご連絡、ご案内を差し上げる際の資料とさせていただきます。
（上記「専用ホームページ」の特典は反映されません。）
今回ハガキにてご登録いただき、将来インターネット接続環境を備えられた場合には、インターネット上から再登録していただくことで上記「専用ホームページ」の特典が提供可能となります。

索引

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。
また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

複製が禁止されている印刷物について

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用目的および使用方法の如何によっては、法律に違反し、罰せられます。（関連法律）
刑法　第 148 条、第 149 条、第 162 条
通貨及証券模造取締法　第 1 条、第 2 条　など

著作権について

写真、絵画、音楽、プログラムなどの他人の著作物は、個人的にまたは家庭内その他これに準ずる限られた範囲内において使用することを目的とする以外、著作権者の承認が必要です。

電波障害自主規制について　- 注意 -

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。
この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
本装置の接続において指定ケーブルを使用しない場合、VCCI ルールの限界値を超えることが考えられますので、必ず指定されたケーブルを使用してください。

瞬時電圧低下について

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。
電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。
（社団法人 電子情報技術産業協会（社団法人日本電子工業振興協会）のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

電源高調波について

この装置は、高調波抑制対策ガイドラインに適合しております。

国際エネルギースタープログラムについて

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

複製上のご注意

以下の行為は、法律により禁止されています。
- 紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方証券を複製すること（見本印があっても不可）
- 日本国外で流通する紙幣、貨幣、証券類を複製すること
- 政府の模造許可を得ずに未使用郵便切手、官製はがきなどを複製すること
- 政府発行の印紙、法令などで規定されている証紙類を複製すること

次のものは、複製するにあたり注意が必要です。
- 民間発行の有価証券（株券、手形、小切手など）、定期券、回数券など
- パスポート、免許証、車検証、身分証明書、通行券、食券、切符など

付属のソフトウェアに関するお問い合わせ先一覧

付属のソフトウェアに関するお問い合わせは、各ソフトウェアメーカーにお願いいたします。

ソフトウェア	お問い合わせ先
• EPSON Smart Panel（スマートパネル） • Presto! BizCard（ビズカード）	ニューソフトジャパン株式会社 ニューソフトカスタマーサポートセンター TEL：03-5472-7008 受付時間：10:00 〜 12:00、13:00 〜 17:00 （土曜、日曜、祝祭日を除く） FAX：03-5472-7009 電子メール：support@newsoft.co.jp ホームページ：http://nj.newsoft.com.tw/
ArcSoft PhotoImpression（フォトインプレッション）	アークソフトジャパンコールセンター TEL：03-5795-1392 受付時間：10:00 〜 12:00、13:00 〜 18:00 （土曜、日曜、祝祭日を除く） FAX：03-5795-1397 電子メール：support@arcsoft.jp ホームページ：http://www.arcsoft.jp/
読ん de!!ココ パーソナル	エー・アイ・ソフト株式会社 TEL：0263-33-3632（松本） ：03-3376-7440（東京） 受付時間：10:00 〜 12:00、13:00 〜 17:00 （日曜、祝祭日を除く） FAX：0263-36-5751 ホームページ：http://www.aisoft.co.jp/japanese/support/index.asp
EPSON Scan（スキャン）	カラリオインフォメーションセンターにお問い合わせください。 カラリオインフォメーションセンターについては次ページをご覧ください。

ご注意

(1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することを固くお断りします。
(2) 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
(3) 本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
(4) 運用した結果の影響については、(3) 項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
(5) 本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修正・変更されたこと等に起因して生じた障害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
(6) エプソン純正品および、エプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。この場合、修理などは有償で行います。

付属のソフトウェアのお問い合わせ先は前ページをご覧ください。

EPSON

●エプソン販売のホームページ「I Love EPSON」http://www.i-love-epson.co.jp
各種製品情報・ドライバ類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。
インターネットFAQ エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。
http://www.i-love-epson.co.jp/faq/

●修理品送付・持ち込み依頼先
お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠点名	所在地	TEL
札幌修理センター	〒060-0034 札幌市中央区北4条東1-2-3 札幌フコク生命ビル10F エプソンサービス㈱	011-219-2886
松本修理センター	〒390-1243 松本市神林1563エプソンサービス㈱	0263-86-7660
東京修理センター	〒191-0012 東京都日野市日野347 エプソンサービス㈱	042-584-8070
福岡修理センター	〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス㈱	092-622-8922
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル2F エプソンサービス㈱	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日 9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
＊予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承ください。
＊修理について詳しくは、エプソンサービス㈱ホームページhttp://www.epson-service.co.jpでご確認ください。

●ドアtoドアサービスに関するお問い合わせ先
ドアtoドアサービスとはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。＊梱包は業者が行います。
ドアtoドアサービス受付電話 **0570ー090ー090**（全国ナビダイヤル） 【受付時間】月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
＊ナビダイヤルはNTTコミュニケーションズ㈱の電話サービスの名称です。
＊新電電各社をご利用の場合は、「0570」をナビダイヤルとして正しく認識しない場合があります。ナビダイヤルが使用できるよう、ご契約の新電電会社へご依頼ください。
＊携帯電話・PHS端末・CATVからはナビダイヤルをご利用いただけませんので、下記の電話番号へお問い合わせください。

受付拠点	引き取り地域	TEL	受付拠点	引き取り地域	TEL
札幌修理センター	北海道全域	011-219-2886	福岡修理センター	中四国・九州全域	092-622-8922
松本修理センター	本州（中国地方を除く）	0263-86-9995	沖縄修理センター	沖縄本島全域	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）※松本修理センターは365日受付可。
＊平日の17:30～20:00および、土日、祝日、弊社指定休日の9:00～20:00の電話受付は0263-86-9995（365日受付可）にて日通諏訪支店で代行いたします。＊ドアtoドアサービスについて詳しくは、エプソンサービス㈱ホームページhttp://www.epson-service.co.jpでご確認ください。

●カラリオインフォメーションセンター　製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。
0570ー004116（全国ナビダイヤル） 【受付時間】月～金曜日9:00～20:00 土日祝日10:00～17:00（1月1日、弊社指定休日を除く）
＊ナビダイヤルとは、NTTコミュニケーションズ㈱の電話サービスの名称です。
＊新電電各社をご利用の場合、「0570」をナビダイヤルとして正しく認識しない場合があります。ナビダイヤルが使用できるよう、ご契約の新電電会社へご依頼ください。
＊携帯電話・PHS端末・CATVからはナビダイヤルはご利用いただけません。
＊ナビダイヤルをご利用いただけない場合は、下記の最寄り窓口へお問い合わせください。
札幌（011）222ー7931 仙台（022）214ー7624 東京（042）585ー8555 名古屋（052）202ー9531 大阪（06）6399ー1115
広島（082）240ー0430 福岡（092）452ー3942 【受付時間】月～金曜日9:00～20:00 土日祝日10:00～17:00（1月1日、弊社指定休日を除く）

●FAXインフォメーション　EPSON製品の最新情報をFAXにてお知らせします。
札幌（011）221ー7911 東京（042）585ー8500 名古屋（052）202ー9532 大阪（06）6397ー4359 福岡（092）452ー3305

●スクール（エプソン・デジタル・カレッジ）講習会のご案内
東京 TEL（03）5321-9738　大阪 TEL（06）6205-2734
【受付時間】月曜日～金曜日9:30～12:00/13:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
＊スケジュールなどはホームページでご確認ください。 http://www.i-love-epson.co.jp/school/

●ショールーム ＊詳細はホームページでもご確認いただけます。 http://www.i-love-epson.co.jp/square/
エプソンスクエア新宿　〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル1F
【開館時間】 月曜日～金曜日 9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
エプソンスクエア御堂筋　〒541-0047 大阪市中央区淡路町3-6-3 NMプラザ御堂筋1F
【開館時間】 月曜日～金曜日 9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
エプソンアートスタジオあずみ野　〒399-8201 長野県南安曇郡豊科町南穂高1115 スワンガーデン安曇野内
【開館時間】 10:00～18:00（水曜日、弊社指定休日を除く）

● MyEPSON
エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンタをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス！	http://myepson.i-love-epson.co.jp/

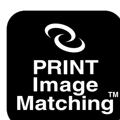
▶ カンタンな質問に答えて会員登録。

●エプソンディスクサービス
各種ドライバの最新バージョンを郵送でお届け致します。お申込方法・料金など、詳しくは上記FAXインフォメーションの資料でご確認ください。

●消耗品のご購入
お近くのEPSON商品取扱店及びエプソンOAサプライ株式会社（ホームページアドレス http://www.epson-supply.co.jp/ またはフリーダイヤル0120ー251528）でお買い求めください。

エプソン販売 株式会社　〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル24階
セイコーエプソン株式会社　〒392-8502 長野県諏訪市大和3-3-5

2003. 11（A）



本製品はPRINT Image Matching Ⅱに対応しています。PRINT Image Matching Ⅱ対応プリンタでの出力及び対応ソフトウェアでの画像処理において、撮影時の状況や撮影者の意図を忠実に反映させることが可能です。



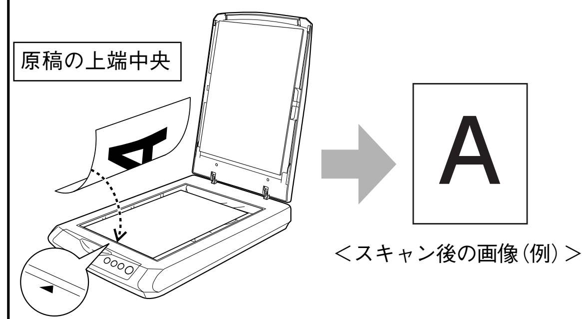
当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

原稿セット早見表（GT-F550）

GT-F500 をお使いの場合は、次ページ「原稿セット早見表（GT-F500）」をご覧ください。
この表は、「原稿は裏表、どっちを下にセットするの？」「どの位置に原稿を合わせるの？」というときにご覧ください。本書の「写真や雑誌のセット」「フィルムのセット」もご覧ください。

☞本書 20 ページ「写真や雑誌のセット」
☞本書 22 ページ「フィルムのセット」

写真や雑誌をスキャンする場合

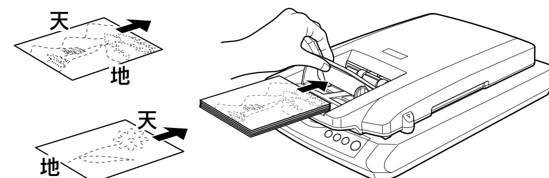


A

＜スキャン後の画像（例）＞

マルチフォトフィーダ（別売）を使用してスキャンする場合

原稿のスキャンする面を下にして、給紙トレイに縦長に差し込みます。



原稿が詰まった場合は、無理に引き出さないでください。原稿に傷が付くおそれがあります。

☞本書 72 ページ「原稿が詰まったときの取り出し方」

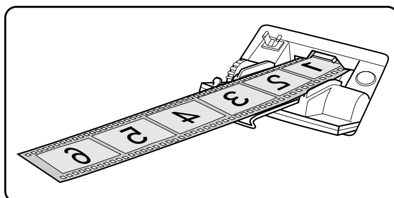
フィルムをスキャンする場合

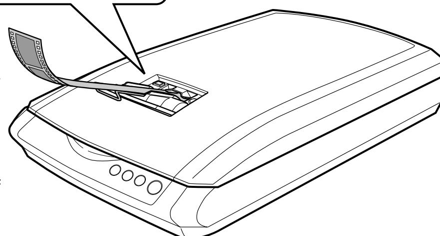
※フィルムをスキャンする場合は、必ず保護マットを取り外してください。
※通常表示でプレビューした場合は、画像の回転ができません。お使いのフォトレタッチソフトで回転させてください。

＜ 35mm ストリップフィルムの場合＞

フィルムのベース面（画像が正しく見える面/フィルムメーカー名が正しく見える面）を下に向けてセットしてください。

① フィルム差し込み口カバーを開けます。
② フィルムガイドを起こします。
③ ストリップフィルムの像が正しく見える面を下に向け、フィルム差し込み口に軽く押し込みながらまっすぐ差し込みます。





フィルムが詰まった場合は、無理に引き出さないでください。フィルムに傷が付くおそれがあります。

☞本書 70 ページ「フィルムが詰まったときの取り出し方」

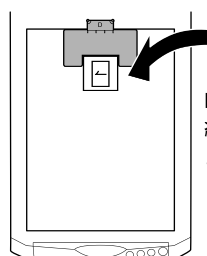
サムネイル表示

1	2
3	4
5	6

通常表示
※初期設定の場合

1 2 3 4 5 6

＜ 35mm ポジマウントフィルムの場合＞



内側の枠が縦長になるようにセットしてください。

フィルムホルダを原稿台の中央奥にセットします。フィルムホルダのタブに書かれた「D」と原稿台の「D」のマークが重なるようにしてください。
フィルムの像が正しく見える面を下に向けてセットします。

サムネイル表示：1

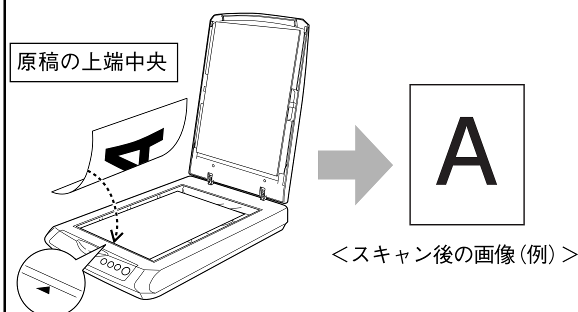
通常表示（※初期設定の場合）：1

原稿セット早見表（GT-F500）

GT-F550 をお使いの場合は、前ページ「原稿セット早見表（GT-F550）」をご覧ください。
この表は、「原稿は裏表、どっちを下にセットするの？」「どの位置に原稿を合わせるの？」というときにご覧ください。本書の「写真や雑誌のセット」「フィルムのセット」もご覧ください。

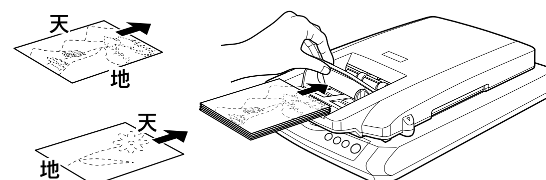
☞本書 20 ページ「写真や雑誌のセット」
☞本書 22 ページ「フィルムのセット」

写真や雑誌をスキャンする場合



マルチフォトフィーダ（別売）を使用してスキャンする場合

原稿のスキャンする面を下にして、給紙トレイに縦長に差し込みます。



原稿が詰まった場合は、無理に引き出さないでください。
原稿に傷が付くおそれがあります。

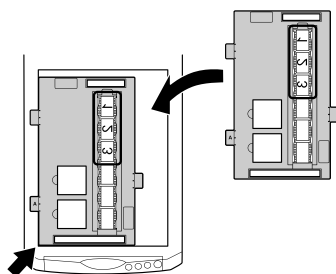
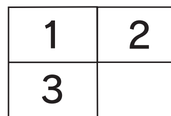
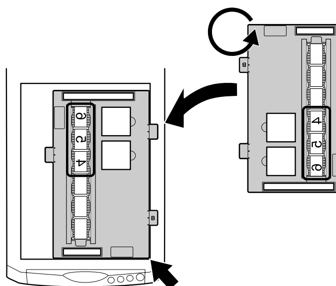
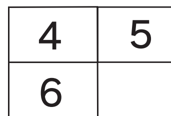
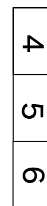
☞本書 72 ページ「原稿が詰まったときの取り出し方」

フィルムをスキャンする場合

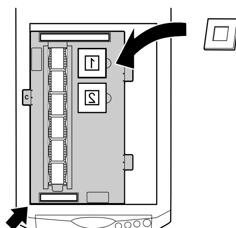
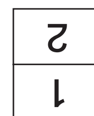
※フィルムをスキャンする場合は、必ず保護マットを取り外してください。
※通常表示でプレビューした場合は、画像の回転ができません。お使いのフォトレタッチソフトで回転させてください。

＜ 35mm ストリップフィルムの場合＞

3 コマずつスキャンします。フィルムのベース面（画像が正しく見える面/フィルムメーカー名が正しく見える面）を下（ガラス面）に向けてセットしてください。

		サムネイル表示	通常表示 ※初期設定の場合
	図の四角で囲んだ部分のフィルムをスキャンするときは、フィルムホルダを原稿台の左下に合わせてセットします。フィルムホルダのタブに書かれた「A」と原稿台の「A」のマークが重なるようにしてください。		
	図の四角で囲んだ部分のフィルムをスキャンするときは、フィルムホルダの上下を逆にし、原稿台の右下に合わせてセットします。フィルムホルダのタブに書かれた「B」と原稿台の「B」のマークが重なるようにしてください。		

＜ 35mm ポジマウントフィルムの場合＞

		サムネイル表示	通常表示 ※初期設定の場合
	フィルムホルダを原稿台の左下に合わせてセットします。フィルムホルダのタブに書かれた「C」と原稿台の「C」のマークが重なるようにしてください。フィルムの像が正しく見える面を下に向けてセットします。		

Printed in xxxx 04.XX-XX

改訂履歴

Revision	改訂ページ	改訂内容	備考
4049304_00	全て	新規制定	